福　山　市

2026年度

津之郷54号線・8-1

福山市津之郷町地内

道路改良工事　実施設計書

工事概要

工事延長　L=98.4m
標準幅員　W=3.5m
排水構造物工　L=96.0m
舗装工　A=248m2

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、道路改良工事（津之郷54路線・8-1）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和7年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　地権者への承諾

・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等は無いと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。

第5節　施工承認図の作成

・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第6節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節　保安施設設置基準について

・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにすること。

第9節　再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章　材料

第1節　コンクリートの配合指定

・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章　施工条件

第1節　関係機関との協議

・協議先機関名１：福山市上下水道局 工務部 管路整備課
・協議内容１　　：工事に支障となる水道施設の移設について

・協議先機関名２：NTT西日本
・協議内容２　　：工事に支障となる電柱の移設について

第2節　工事支障物件

・調査項目：埋設物位置確認
・調査時期：工事施工前に試掘を行うこと。
・移設期間：工事期間中
・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

第3節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第4節　交通誘導警備員

1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
4　本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
5　受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第5節　熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
6 積算方法は次のとおりとする。
（1）補正方法
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第6節　建設副産物について

(1)工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
1 建設廃棄物処理計画書
・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
・各処分場の現地確認写真
・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
2 再生資源利用計画書
3 再生資源利用促進計画書
(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
1 再生資源利用実施書
2 再生資源利用促進実施書
3 建設廃棄物処理実施書
・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第7節　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
・実施伝票は原本を提出すること。

第8節　特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第9節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章　その他

第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	70 福山市
単価適用日	00-08.07.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	04 道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良	1	式			Y1E01　　レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101　　レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101　レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1E01010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	20	m3			SPK25040001 00 砂質土 単第0 -0001　表
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	30	m3			SPK25040001 00 岩 単第0 -0001　表
路床盛土工	1	式			Y1E010105　レベル3
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 施工幅員2.5m未満	2	m3			SPK25040005 00 単第0 -0002　表
残土処理工	1	式			Y1E010110　レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離10.0km以下(7.5km超)	10	m3			SPK25040002 00 砂質土 単第0 -0003　表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り　距離4.5km以下(3.5km超)	30	m3			SPK25040002 00 岩 単第0 -0004　表
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 砂質土等	10	m3			F000000200　00
再資源化施設受入費 岩塊等	30	m3			F000000100　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
擁壁工	1	式			Y1E0106　レベル2
嵩上工	1	式			Y1E010909　レベル3
嵩上工 【Co規格,Co夜間割増の有無】		m2			Y1E01090901レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0005　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	12	m2			SPK25040159 00 単第0 -0006　表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.02	t			SS000099　00 単第0 -0007　表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	62	孔			SPK25040114 00 単第0 -0008　表
排水構造物工	1	式			Y1E0109　レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	90	m3			SPK25040015 00 単第0 -0009 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	90	m3			SPK25040020 00 単第0 -0010 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
自由勾配側溝 【側溝規格】		m			Y1E01090304レベル4
プレキャストL形側溝 据付 基礎砕石有り 300 鉄筋コンクリートL形(500×155×600)	1	m			SPK25040099 00 単第0 -0011 表
自由勾配側溝(縦断用) 500×700×2000 1000kg≦t	4	m			SDT00015 00 単第0 -0012 表
自由勾配側溝(縦断用) 500×800×2000 1000kg≦t	16	m			SDT00015 00 単第0 -0013 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝(縦断用) 500×900×2000 1000kg＜t≦2000kg	12	m			SDT00015　00 単第0 -0014　表
自由勾配側溝(縦断用) 500×1000×2000 1000kg＜t≦2000kg	8	m			SDT00015　00 単第0 -0015　表
自由勾配側溝(縦断用) 500×1100×2000 1000kg＜t≦2000kg	6	m			SDT00015　00 単第0 -0016　表
自由勾配側溝(縦断用) 500×700×1000 1000kg≦t	1	m			SDT00015　00 単第0 -0017　表
自由勾配側溝(縦断用) 500×900×1000 1000kg≦t	1	m			SDT00015　00 単第0 -0018　表
自由勾配側溝（横断用） 500×1000×2000 1000kg＜t≦2000kg	2	m			SDT00015　00 単第0 -0019　表
自由勾配側溝(縦断暗渠用) 500×700×2000 1000kg≦t	2	m			SDT00015　00 単第0 -0020　表
自由勾配側溝(縦断暗渠用) 500×900×2000 1000kg≦t	1	m			SDT00015　00 単第0 -0021　表
自由勾配側溝(縦断暗渠用) 500×1100×2000 1000kg≦t	1	m			SDT00015　00 単第0 -0022　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝　縦断暗渠用 500×700×2000	2	本			F0000000500 00 材料費
自由勾配側溝　縦断暗渠用 500×900×2000	1	本			F0000000600 00 材料費
自由勾配側溝　縦断暗渠用 500×1100×2000	1	本			F0000000700 00 材料費
自由勾配側溝(横断暗渠用) 500×1000×1000 1000kg≦t	1	m			SDT00015 00 単第0 -0023 表
自由勾配側溝(縦断調整用) 500×900×2000 1000kg≦t	1	m			SDT00015 00 単第0 -0024 表
自由勾配側溝(縦断調整用) 500×1100×2000 1000kg＜t≦2000kg	1	m			SDT00015 00 単第0 -0025 表
自由勾配側溝　縦断調整用 500×900×2000	1	本			F0000000900 00
自由勾配側溝　縦断調整用 500×1100×2000	1	本			F0000001000 00
自由勾配側溝（片土圧用） 500×700×2000 1000kg＜t≦2000kg	16	m			SDT00015 00 単第0 -0026 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝（片土圧用） 500×800×2000 1000kg＜t≦2000kg	6	m			SDT00015　00 単第0 -0027　表
自由勾配側溝（片土圧用） 500×900×2000 1000kg＜t≦2000kg	2	m			SDT00015　00 単第0 -0028　表
自由勾配側溝（片土圧用） 500×1000×2000 1000kg≦t	3	m			SDT00015　00 単第0 -0029　表
自由勾配側溝　片土圧用 500×1000×2000	2	本			F0000001400 00 材料費
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	5	m3			T1030063　00 インバートCo
レディーミクストコンクリート 小型車割増	5	m3			TTPCD9901　00
底版コンクリート工	1	式			V000000600　00 単第0 -0030　表
側溝蓋 【蓋版の規格】		枚			Y1E01090305レベル4
蓋版（縦断用） 自由勾配側溝ふた 500[600×125×500]	53	枚			SDT00017　00 単第0 -0033　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版（縦断用） グレーチング蓋 T-25 普通目 側溝用 500*500	21	枚			SDT00017　00 単第0 -0034　表
蓋版（横断用） グレーチング蓋 T-25 普通目 横断用 500*1000	1	枚			SDT00017　00 単第0 -0035　表
管渠工	1	式			Y1E010904　レベル3
ヒューム管(B形管) 【管規格】		m			Y1E01090402レベル4
ヒューム管(B形管) 据付 管径300㎜ 固定基礎無し 外圧管1種	0.6	m			SPK25040091 00 単第0 -0036　表
暗渠排水管 【作業区分,管種別,管径】		m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 50～150㎜ 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100㎜	2	m			SPK25040093 00 単第0 -0037　表
鉄筋コンクリート台付管 【管規格】		m			Y1E01090404レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300㎜ 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	8	m			SPK25040098 00 単第0 -0038　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル練 高炉	0.1	m3			SPK25040158 00 単第0 -0039 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
現場打ち集水桝 【集水桝・街渠桝種類,Co規格】 【法面作業補正】		箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.49m3を超え0.52m3以下	1	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0040 表
蓋版 T-25 普通目 110°開閉 600*600	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0041 表
プレキャスト集水桝 【桝規格】		箇所			Y1E01090504レベル4
1号プレキャスト桝 500*500*1000	1	基			V000000200 00 単第0 -0042 表
2号プレキャスト桝 500*600*1200	1	基			V000000300 00 単第0 -0044 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206　レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	2	m3			SDT00031　00 単第0 -0045　表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	3	m3			SDT00033　00 単第0 -0046　表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	24	m			SPK25040307 00 単第0 -0047　表
舗装版破砕 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破砕積込(小規模土工)	248	m2			SPK25040018 00 単第0 -0048　表
排水構造物撤去工	1	式			Y1E011208　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版撤去 【蓋種類】		枚			Y1E01120813レベル4
撤去 蓋版 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下	3	枚			SDT00019　　00 単第0 -0049　表
運搬処理工	1	式			Y1E011216　レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	2	m3			SPK25040155 00 単第0 -0050　表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	3	m3			SPK25040155 00 単第0 -0051　表
殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超)	12	m3			SPK25040155 00 単第0 -0052　表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート殻受入費（無筋）	5	t			F000000300　00
コンクリート殻受入費（有筋）	8	t			F000000400　00
アスファルト殻受入費	29	t			F000000500　00
舗装工	1	式			Y1E0204　　レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404　レベル3
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	239	m2			SPK25040237 00 単第0 -0053　表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	239	m2			SPK25040244 00 単第0 -0054　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
間詰コンクリート	1	式			Y1E020405　レベル3
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	4	m3			SPK25040157 00 単第0 -0005　表
埋戻し 土砂 現場制約あり 締固め有り	5	m3			SPK25040020 00 単第0 -0055　表
再生クラッシャラン 40～0m 小型車割り増し有	6	m3			TTPC00008　00
オーバーレイ	1	式			Y1E020406　レベル3
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚70mm	10	m2			SPK25040244 00 単第0 -0056　表
道路付属施設工	1	式			Y1E0212　レベル2
道路付属物工	1	式			Y1E021202　レベル3
車線分離標 【車線分離標規格,施工区分,施工規模】		本			Y1E02120204レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
車線分離標(固定式)(貼付式) 設置 高さ_800㎜ [規]10本未満	4	本			SS000095　00 単第0 -0057　表
雑工	1	式			Y1E0113　レベル2
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30㎜以上200㎜未満	22	孔			SPK25040114 00 単第0 -0008　表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径64㎜以上77㎜未満 削孔深さ50㎜以上200㎜未満	1	孔			SPK25040116 00 単第0 -0058　表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径100㎜以上110㎜未満 削孔深さ50㎜以上200㎜未満	5	孔			SPK25040116 00 単第0 -0059　表
コンクリート削孔　φ300	1	孔			F000000600　00
仮設工	1	式			Y1E0215　レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521　レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E02152101レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B	55	人			R0369　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…

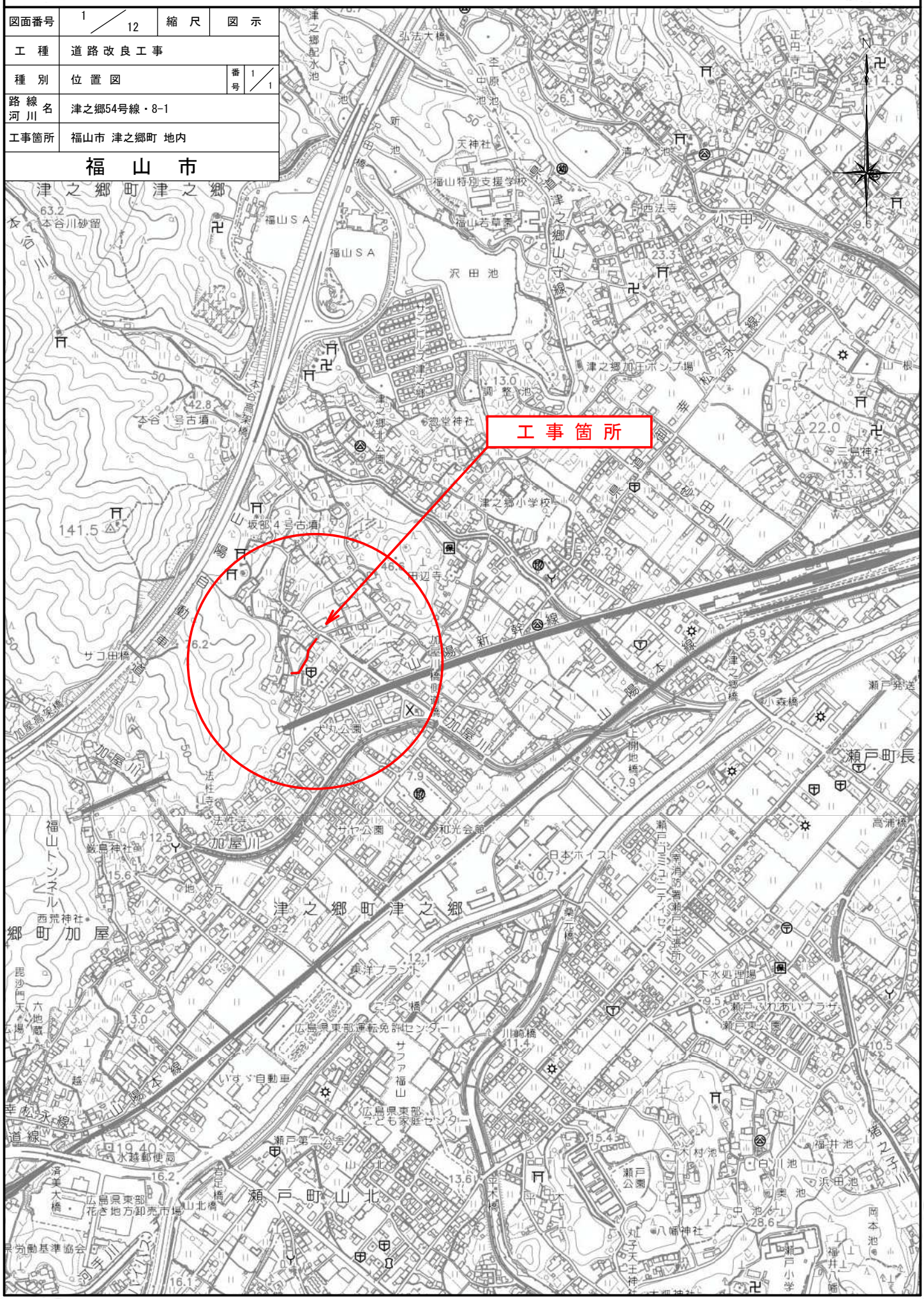
本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

位　置　図 S=1/10,000

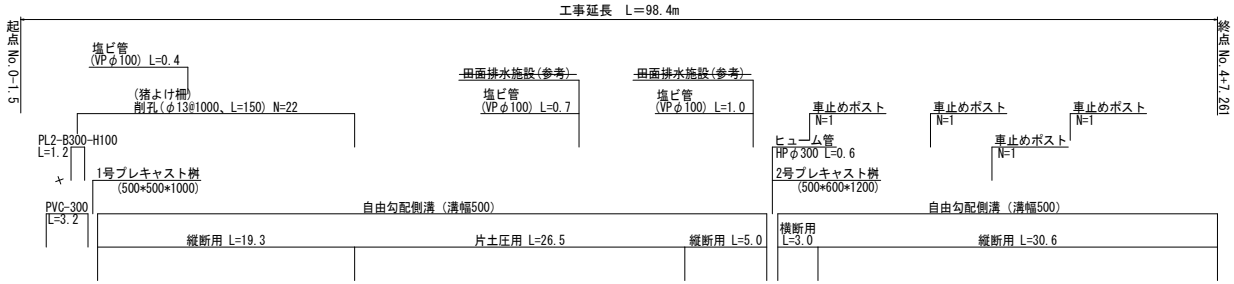
図面番号	1 / 12	縮　尺	図　示
工　種	道路改良工事		
種　別	位置図	番号	1 / 1
路線 河川 名	津之郷54号線・8-1		
工事箇所	福山市 津之郷町 地内		

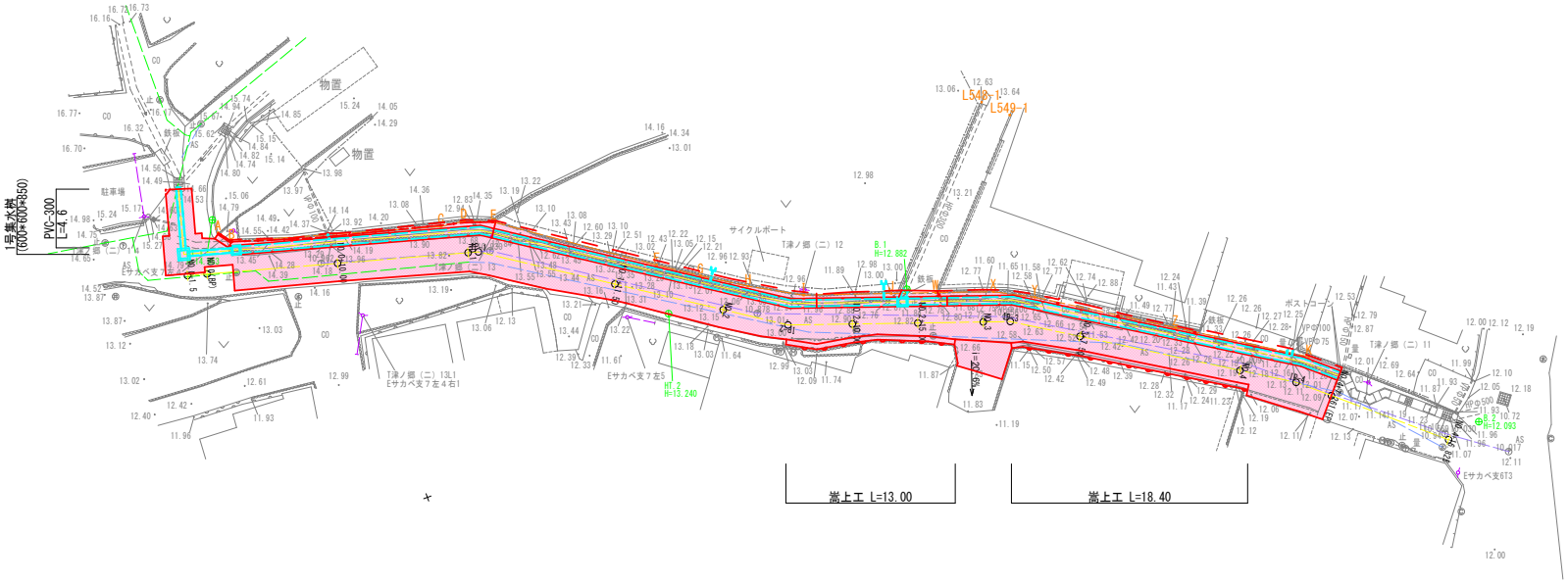
福　山　市



計画平面図

S=1:200





凡例

上水道	交差点配管詳細図より反映
	上水道台帳(平成20年10月17日)より反映
下水道	下水道台帳(平成20年10月17日)より反映
電柱	
境界位置	境界立会実施済(令和7年7月24日)

曲　線　表

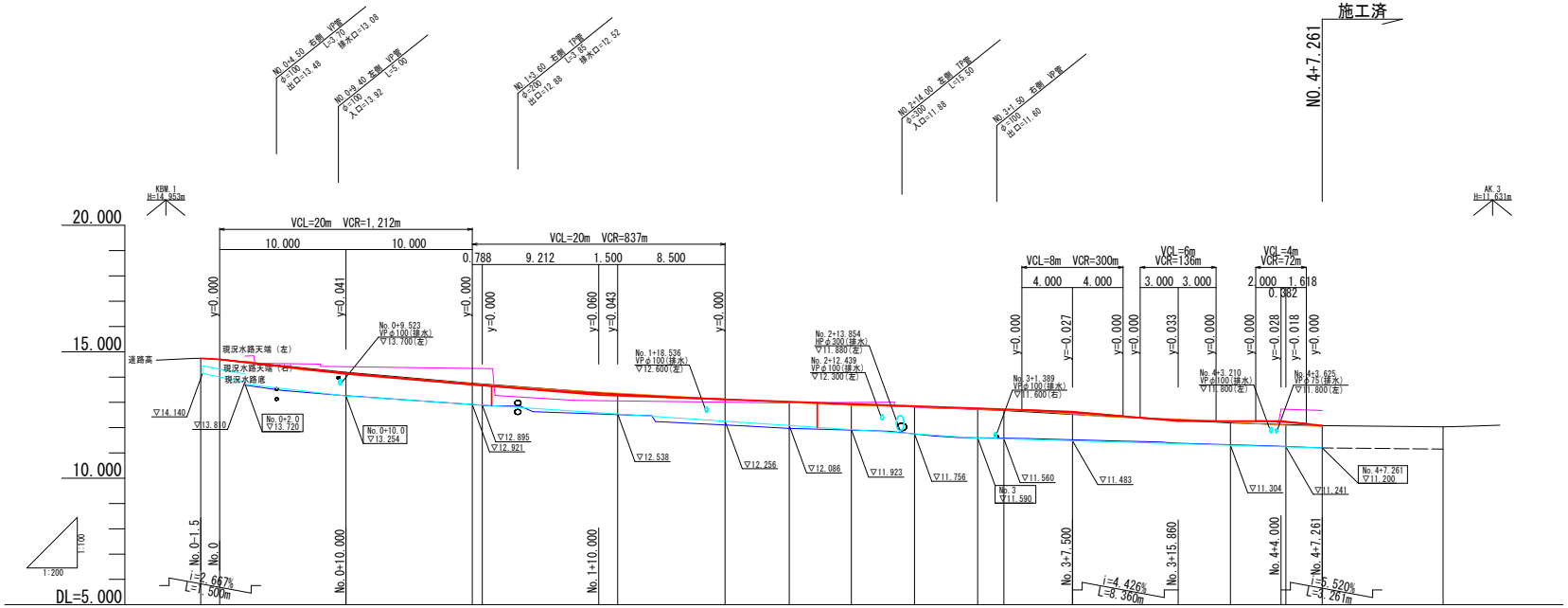
IP	IP間方向角	IA	IP間距離	X座標	Y座標
NO.0(BP)	15-19-50		20.788	-167709.967	105428.200
IP-1	33-18-41	17-58-51	24.296	-167689.919	105433.696
IP-2	19-06-26	14-12-15	16.979	-167669.615	105447.039
IP-3	32-00-42	12-54-16	22.319	-167653.571	105452.597
IP-4	40-38-01	8-37-19	2.879	-167634.646	105464.428
NO.4+7.261(EP)				-167632.461	105466.303

※上水道と下水道の位置は台帳等からの読み取りを反映している。
※現地掘削前には詳細な位置・埋設高さを確認すること。
※既設埋設管の復旧については、現地確認を行うこと。

工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	計　画　平　面　図		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	1:200	図面番号	2 / 12
事業者名	福山市　福山道路・幹線道路課		
―	※A1 →A3 に縮小印刷		

縦断図

V=1:100
H=1:200



| | | |

標準断面図

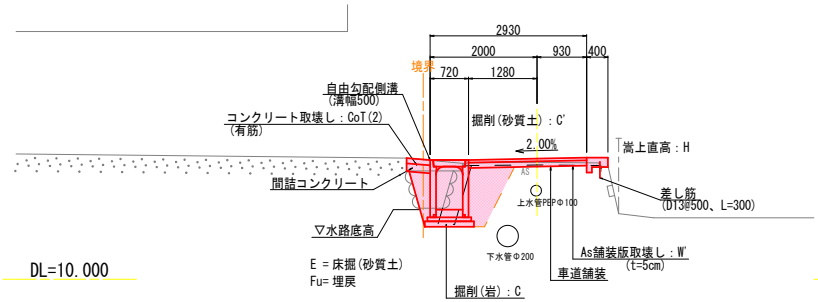
S=1:50

記号説明

掘　削		砂質土	C'
		岩	C
盛　土	路　床	W<2.5m	B1-1
		2.5m≦W<4.0m	B1-2
		4.0m≦W	B1-3
床　掘		砂質土	E
埋　戻			Fu
嵩上工		直高	H
舗　装	車道舗装	表　層	W1
		上層路盤	W2
	間詰コンクリート	コンクリート	W3
		埋戻工	W4
取壊し工	As舗装版	t=5cm	W'
	Co取壊し	無筋	CoT(1)
		有筋	CoT(2)

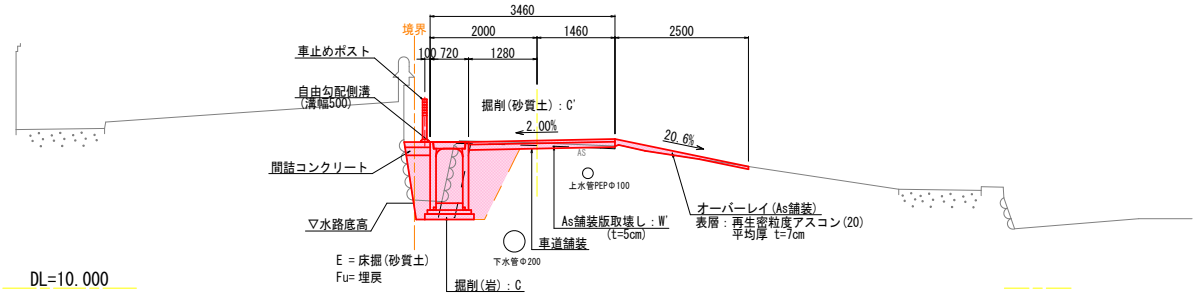
NO.4

GH=地盤高
FH=計画高



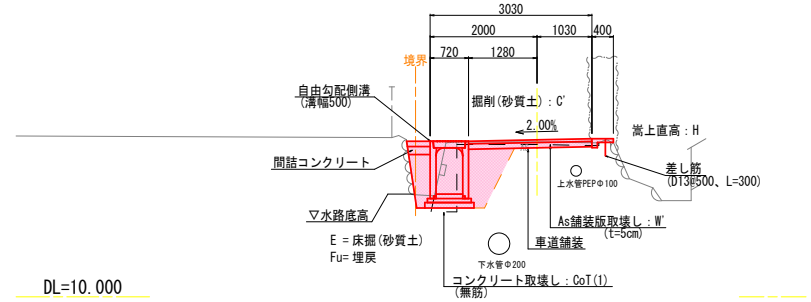
NO.3

GH=地盤高
FH=計画高



NO.2+10.00

GH=地盤高
FH=計画高



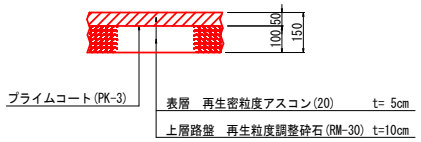
道路規格と舗装構成

道路規格　第 3 種　第 5 級（相当）			
設計速度　V = 20 km/hr　（相当）			
舗装計画交通量　－			
設計 ＣＢＲ　－ %以上			
目標とする値　TA = －			
舗装構成	舗 装 厚	等値換算係数	ＴＡ値
表　層　工（再生密粒度As）	5 cm	1.00	5.00
基　層　工（再生粗粒度As）	cm	1.00	
上層路盤工（粒度調整砕石）	10 cm	0.35	3.50
下層路盤工（再生切込砕石）	cm	0.25	
計	15 cm		

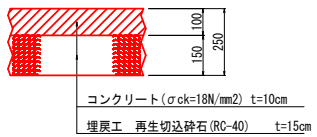
舗装構成

S=1:10

車道舗装



間詰コンクリート

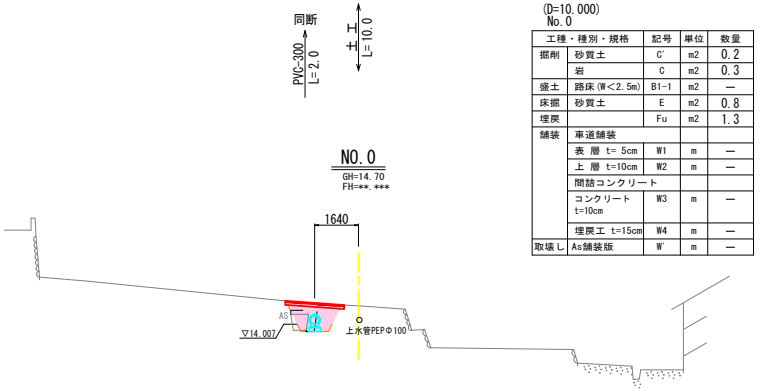


※上水道と下水道の位置は台帳等からの読み取りを反映している。
現地掘削前には詳細な位置・埋設高さを確認すること。
※既設埋設管の復旧については、現地確認を行うこと。

工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	標 準 断 面 図		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	1:50	図面番号	4 / 12
事業者名	福山市　福山道路・幹線道路課		
―	※A1 ―A3 に縮小印刷		

横断面図(1)

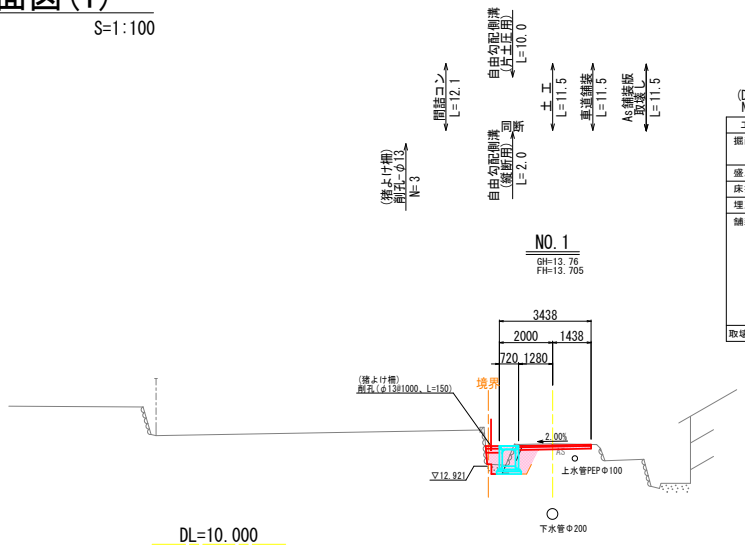
S=1:100



DL=10.000

(D=10.000)
No.0

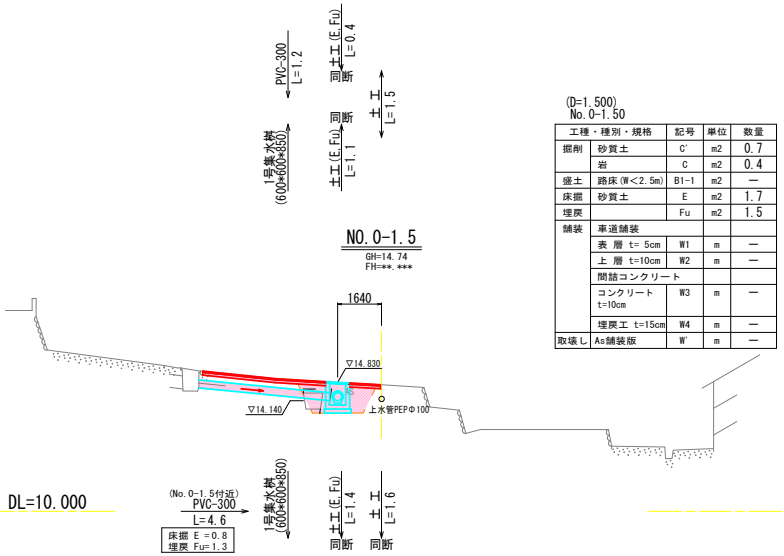
工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.2
	岩	C	m2	0.3
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	—
床掘	砂質土	E	m2	0.8
埋戻		Fu	m2	1.3
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	—
	上 層 t=10cm	W2	m	—
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	—
	埋戻工 t=15cm	W4	m	—
取壊し	As舗装版	W'	m	—



DL=10.000

(D=11.500)
No.1

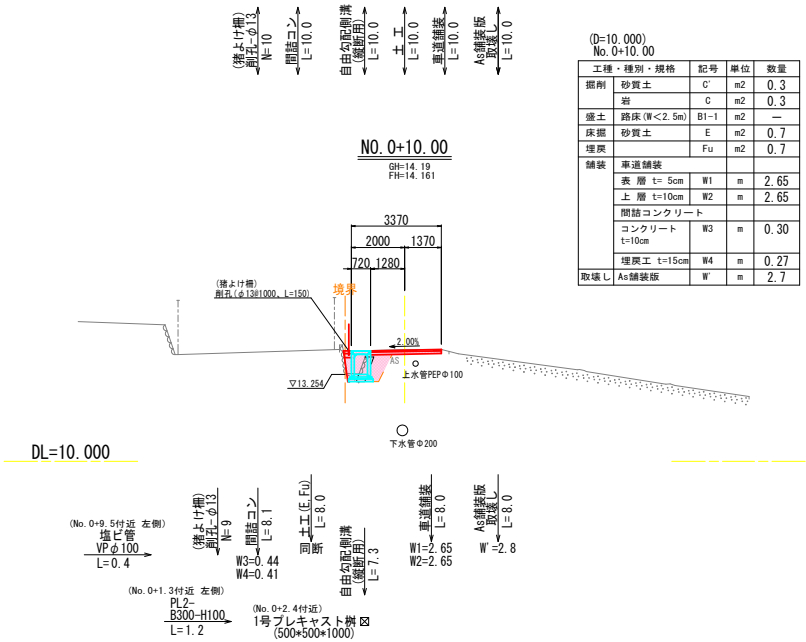
工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.4
	岩	C	m2	0.3
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	—
床掘	砂質土	E	m2	0.7
埋戻		Fu	m2	0.8
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	2.72
	上 層 t=10cm	W2	m	2.72
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	0.51
	埋戻工 t=15cm	W4	m	0.50
取壊し	As舗装版	W'	m	2.7



DL=10.000

(D=1.500)
No.0-1.50

工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.7
	岩	C	m2	0.4
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	—
床掘	砂質土	E	m2	1.7
埋戻		Fu	m2	1.5
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	—
	上 層 t=10cm	W2	m	—
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	—
	埋戻工 t=15cm	W4	m	—
取壊し	As舗装版	W'	m	—



DL=10.000

(D=10.000)
No.0+10.00

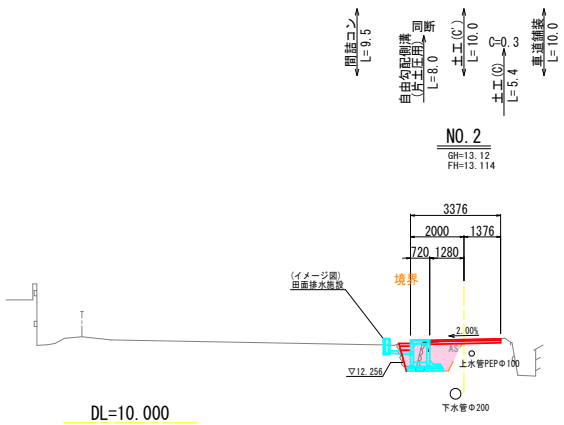
工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.3
	岩	C	m2	0.3
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	—
床掘	砂質土	E	m2	0.7
埋戻		Fu	m2	0.7
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	2.65
	上 層 t=10cm	W2	m	2.65
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	0.30
	埋戻工 t=15cm	W4	m	0.27
取壊し	As舗装版	W'	m	2.7

※上水道と下水道の位置は台帳等からの読み取りを反映している。
現地掘削前には詳細な位置・埋設高さを確認すること。
※既設埋設管の復旧については、現地確認を行うこと。

工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	横 断 面 図 (1)		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	1:100	図面番号	5 / 12
事業者名	福山市 福山道路・幹線道路課		
—	※A1 →A3 に縮小印刷		

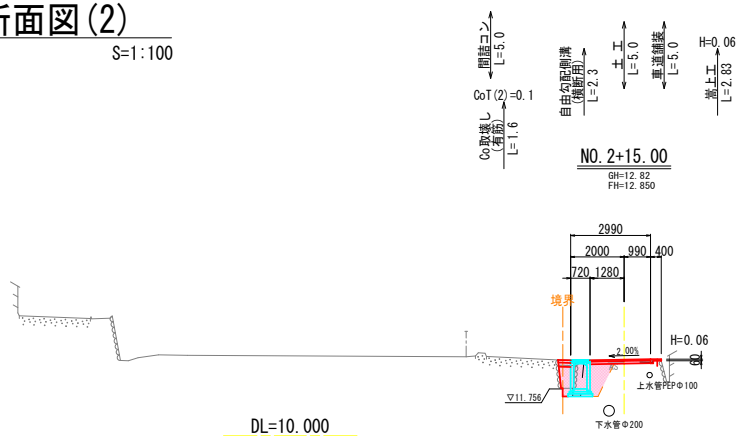
横断面図(2)

S=1:100



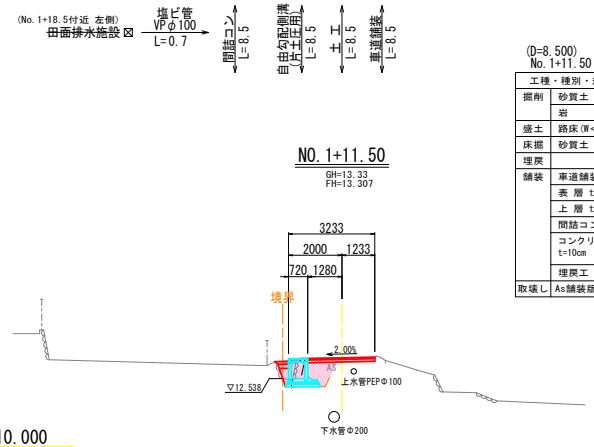
(D=10.000)
No.2

工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.3
	岩	C	m2	0.3
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	—
床掘	砂質土	E	m2	1.1
埋戻		Fu	m2	1.0
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	2.66
	上 層 t=10cm	W2	m	2.66
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	0.44
	埋戻工 t=15cm	W4	m	0.39
取壊し	As舗装版	W'	m	2.8



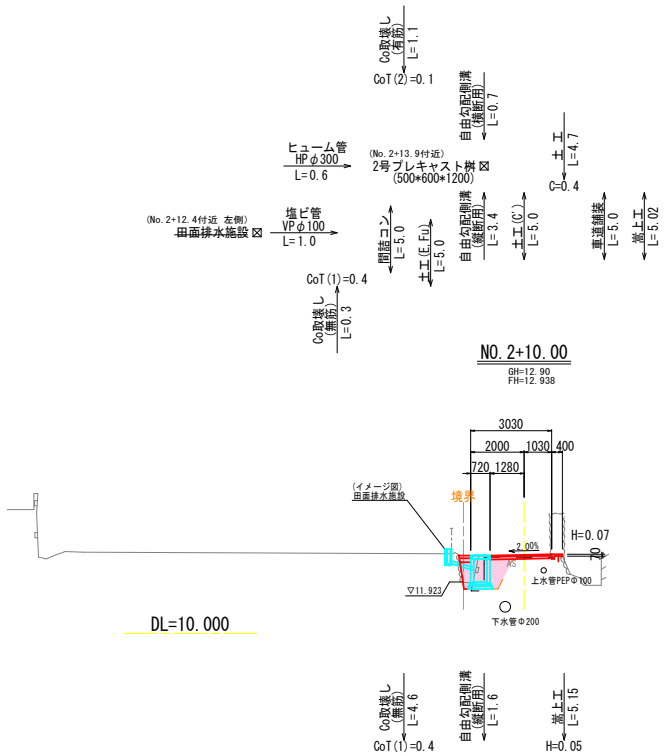
(D=5.000)
No.2+15.00

工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.2
	岩	C	m2	0.4
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	0.0
床掘	砂質土	E	m2	1.2
埋戻		Fu	m2	1.1
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	2.27
	上 層 t=10cm	W2	m	2.27
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	0.47
	埋戻工 t=15cm	W4	m	0.46
取壊し	As舗装版	W'	m	2.3
	Co取壊し(有筋)	CoT(2)	m	0.1



(D=8.500)
No.1+11.50

工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.3
	岩	C	m2	0.3
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	—
床掘	砂質土	E	m2	1.1
埋戻		Fu	m2	0.8
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	2.51
	上 層 t=10cm	W2	m	2.51
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	0.52
	埋戻工 t=15cm	W4	m	0.37
取壊し	As舗装版	W'	m	2.8



(D=5.000)
No.2+10.00

工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.2
	岩	C	m2	—
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	—
床掘	砂質土	E	m2	1.0
埋戻		Fu	m2	1.0
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	2.31
	上 層 t=10cm	W2	m	2.31
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	0.44
	埋戻工 t=15cm	W4	m	0.41
取壊し	As舗装版	W'	m	2.6
	Co取壊し(無筋)	CoT(1)	m	0.4

※上水道と下水道の位置は台帳等からの読み取りを反映している。
現地掘削前には詳細な位置・埋設高さを確認すること。
※既設埋設管の復旧については、現地確認を行うこと。

工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	横 断 面 図 (2)		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	1:100	図面番号	6 / 12
事業者名	福山市 福山道路・幹線道路課		
—	※A1 →A3 に縮小印刷		

横断面図(3)

S=1:100

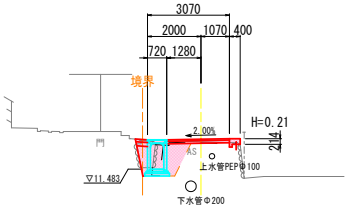
(No. 3+16. 0付近 左側)
車止めポスト⊗
(No. 3+10. 0付近 左側)
車止めポスト⊗

間詰コン L=12.5
自由勾配側溝(縦断用) L=12.5
土工 L=12.5
車道舗装 L=12.5
嵩上工 L=12.50

CoT(2)=0.2
Co取壊し(有筋) L=2.8

NO. 3+7.50

GH=12.51
FH=12.603



DL=10.000

(D=12.500)
No. 3+7.50

工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.1
	岩	C	m2	0.3
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	0.1
床掘	砂質土	E	m2	1.1
埋戻		Fu	m2	1.0
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	2.35
	上 層 t=10cm	W2	m	2.35
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	0.45
	埋戻工 t=15cm	W4	m	0.42
取壊し	As舗装版	W'	m	2.5
	Co取壊し(有筋)	CoT(2)	m	0.2

Co取壊し(有筋) L=3.3
CoT(2)=0.2

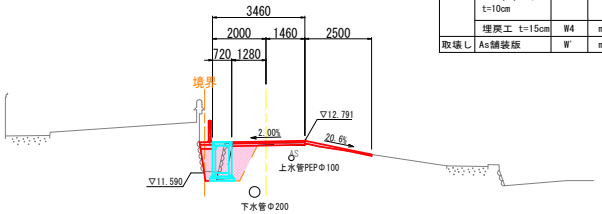
嵩上工 L=5.02
H=0.21

(No. 3+5. 3付近 左側)
車止めポスト⊗

間詰コン L=7.5
自由勾配側溝(縦断用) L=7.8
土工 L=7.5
車道舗装 L=7.5

NO. 3

GH=12.72
FH=12.762



DL=10.000

(D=7.500)
No. 3

工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.1
	岩	C	m2	0.4
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	0.1
床掘	砂質土	E	m2	1.2
埋戻		Fu	m2	1.2
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	2.74
	上 層 t=10cm	W2	m	2.74
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	0.49
	埋戻工 t=15cm	W4	m	0.46
取壊し	As舗装版	W'	m	2.9

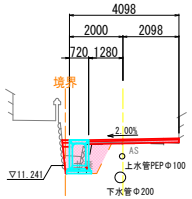
(No. 2+16. 7付近 左側)
車止めポスト⊗

自由勾配側溝(縦断用) L=2.7

間詰コン L=3.0
自由勾配側溝(縦断用) L=3.0
土工 L=2.9
車道舗装 L=2.9

IP-4

GH=12.12
FH=12.221



DL=10.000

(D=2.879)
IP-4(No. 4+4.382)

工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.0
	岩	C	m2	0.3
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	0.1
床掘	砂質土	E	m2	0.7
埋戻		Fu	m2	0.8
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	3.38
	上 層 t=10cm	W2	m	3.38
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	0.28
	埋戻工 t=15cm	W4	m	0.26
取壊し	As舗装版	W'	m	2.8

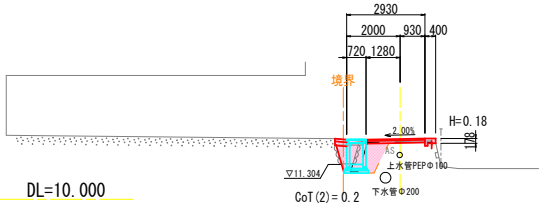
間詰コン L=4.5
自由勾配側溝(縦断用) L=4.5
土工 L=4.4
車道舗装 L=4.4

H=0.18
嵩上工 L=0.88

CoT(2)=0.2
Co取壊し(有筋) L=3.7

NO. 4

GH=12.19
FH=12.260



DL=10.000

(D=4.382)
No. 4

工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.1
	岩	C	m2	0.3
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	0.0
床掘	砂質土	E	m2	0.9
埋戻		Fu	m2	0.9
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	2.21
	上 層 t=10cm	W2	m	2.21
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	0.44
	埋戻工 t=15cm	W4	m	0.44
取壊し	As舗装版	W'	m	2.5

Co取壊し(有筋) L=3.8
CoT(2)=0.2

※上水道と下水道の位置は台帳等からの読み取りを反映している。
現地掘削前には詳細な位置・埋設高さを確認すること。
※既設埋設管の復旧については、現地確認を行うこと。

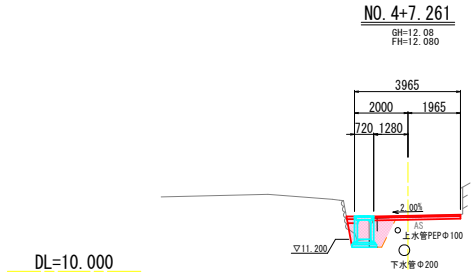
工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	横 断 面 図 (3)		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	1:100	図面番号	7 / 12
事業者名	福山市 福山道路・幹線道路課		
—	※A1 →A3 に縮小印刷		

横断面図(4)

S=1:100

(D=　)
No.4+7.261

工種・種別・規格		記号	単位	数量
掘削	砂質土	C'	m2	0.3
	岩	C	m2	0.3
盛土	路床(W<2.5m)	B1-1	m2	0.0
床掘	砂質土	E	m2	0.7
埋戻		Fu	m2	0.7
舗装	車道舗装			
	表 層 t= 5cm	W1	m	3.25
	上 層 t=10cm	W2	m	3.25
	間詰コンクリート			
	コンクリート t=10cm	W3	m	0.30
	埋戻工 t=15cm	W4	m	0.27
取壊し	As舗装版	W'	m	3.2



※上水道と下水道の位置は台帳等からの読み取りを反映している。
現地掘削前には詳細な位置・埋設高さを確認すること。
※既設埋設管の復旧については、現地確認を行うこと。

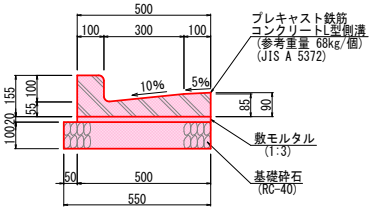
工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	横 断 面 図 (4)		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	1:100	図面番号	8 / 12
事業者名	福山市　福山道路・幹線道路課		
―	※A1 →A3 に縮小印刷		

構 造 図 (1)

S=図示

PL2-B300-H100 (軽車両用)

S=1:10

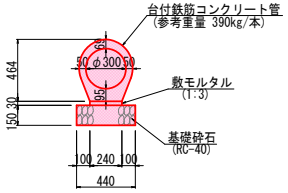


数 量 表　　10m当り

種　別	規 格 別	単位	数　量
L型側溝	(軽車両用)	個	16.5
敷モルタル	1:3	m3	0.100
基 礎 砕 石	RC-40, t=100	m2	5.500

管渠工 PVC-300

S=1:20



数 量 表　　10m当り

種　別	規 格 別	単位	数　量
台付鉄筋コンクリート管	φ300	本	5.0
敷モルタル	1:3	m3	0.072
基 礎 砕 石	RC-40, t=150	m2	4.400

ヒューム管 HPφ300

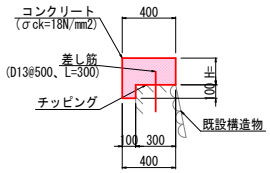
S=1:20

数 量 表　　10m当り

種　別	規 格 別	単位	数　量
ヒューム管	φ300	本	5.0

嵩 上 工

S=1:20



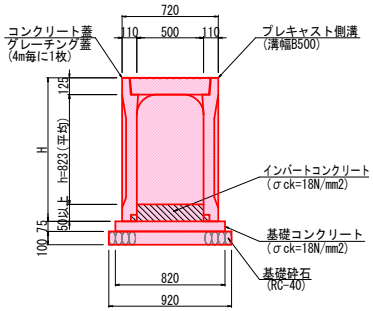
数 量 表　　1m当り

高さ(H) (m)	コンクリート (m3)	型　枠 (m2)
0.05	0.030	0.20
0.06	0.034	0.22
0.07	0.038	0.24
0.18	0.082	0.46
0.21	0.094	0.52

※) コンクリート(m3)=0.400×H+0.100×0.100
　　型　　枠(m2)=2×H+0.100

自由勾配側溝 (縦断用)

S=1:20

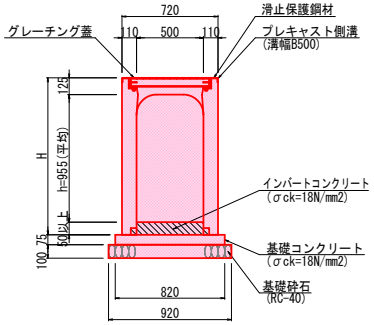


数 量 表　　10m当り

種　別	規 格 別	単位	数　量
自由勾配側溝	溝幅B500	個	5.0
コンクリート蓋	500用 L=500	枚	8.0
グレーチング蓋	500用 L=500	枚	2.0
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.679
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.615
同上型枠		m2	1.500
基 礎 砕 石	RC-40, t=100	m2	9.200

自由勾配側溝 (横断用)

S=1:20

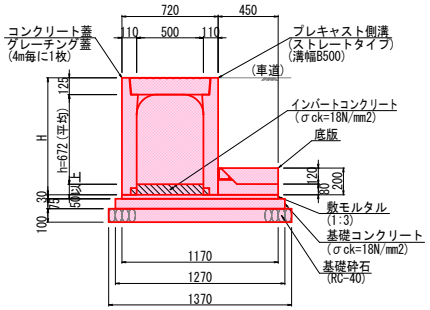


数 量 表　　10m当り

種　別	規 格 別	単位	数　量
自由勾配側溝	溝幅B500	個	5.0
グレーチング蓋	500用 L=1000	枚	5.0
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.519
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.615
同上型枠		m2	1.500
基 礎 砕 石	RC-40, t=100	m2	9.200

自由勾配側溝 (片土圧用)

S=1:20

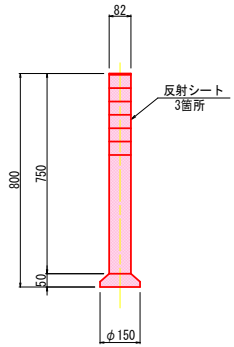


数 量 表　　10m当り

種　別	規 格 別	単位	数　量
自由勾配側溝	溝幅B500	個	5.0
底　版		個	5.0
コンクリート蓋	500用 L=500	枚	8.0
グレーチング蓋	500用 L=500	枚	2.0
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.434
敷モルタル	1:3	m3	0.351
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.953
同上型枠		m2	1.500
基 礎 砕 石	RC-40, t=100	m2	13.700

車止めポスト 固定式

S=1:10



車止めポスト 材料表　　10本当り

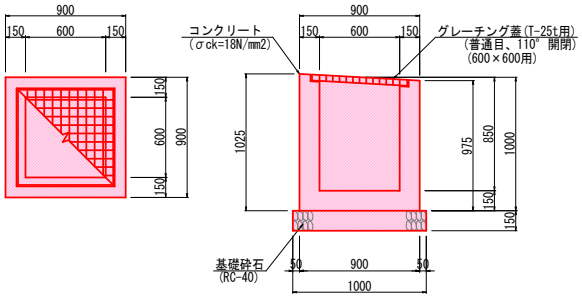
名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
車止めポスト	固定式	本	10.000	

工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	構 造 図 (1)		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	図示	図面番号	9 / 12
事業者名	福山市　福山道路・幹線道路課		
―	※A1 →A3 に縮小印刷		

構 造 図 (2)

S=図示

1号集水桝
(600×600×850) S=1:20

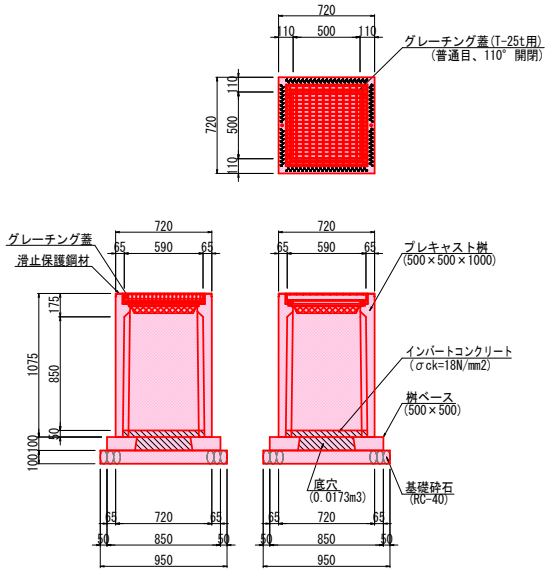


数 量 表　　1箇所当り

種　別	規 格 別	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.504
型　枠		m2	6.000
基 礎 砕 石	RC-40, t=150	m2	1.000
グレーチング蓋	T-25t用	枚	1.000

※）底版から流出口までの高さは、15cm程度を確保すること。

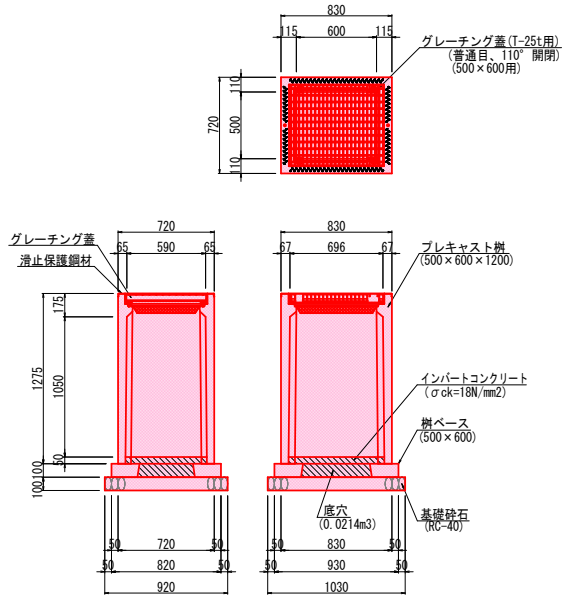
1号プレキャスト桝
(500×500×1000) S=1:20



数 量 表　　1箇所当り

種　別	規 格 別	単位	数 量
プレキャスト桝	500×500	個	1.0
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.035
桝ベース	500×500用	個	1.0
基 礎 砕 石	RC-40, t=100	m2	0.903
グレーチング蓋	500×500用 T-25t、普通目	枚	1.0

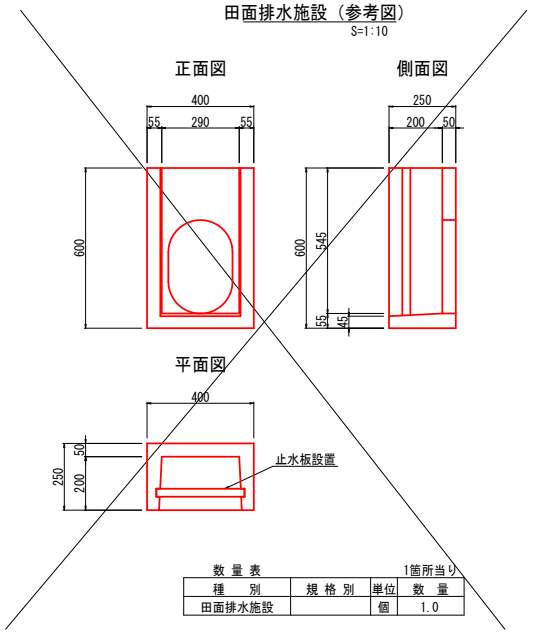
2号プレキャスト桝
(500×600×1200) S=1:20



数 量 表　　1箇所当り

種　別	規 格 別	単位	数 量
プレキャスト桝	500×600	個	1.0
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.043
桝ベース	500×600用	個	1.0
基 礎 砕 石	RC-40, t=100	m2	0.948
グレーチング蓋	500×600用 T-25t、普通目	枚	1.0

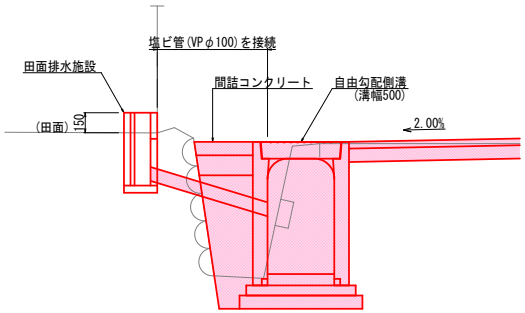
田面排水施設（参考図）
S=1:10



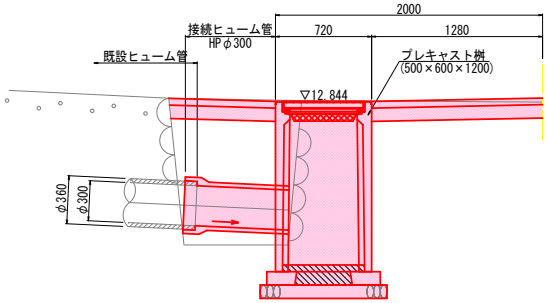
数 量 表　　1箇所当り

種　別	規 格 別	単位	数 量
田面排水施設		個	1.0

田面排水施設接続部側面図(参考図)
(左側) S=1:20



ヒューム管 HPφ300
接続部側面図(参考図)
(No. 2+14.0付近・左側) S=1:20



※田面排水施設の構造形式については地権者に確認すること。

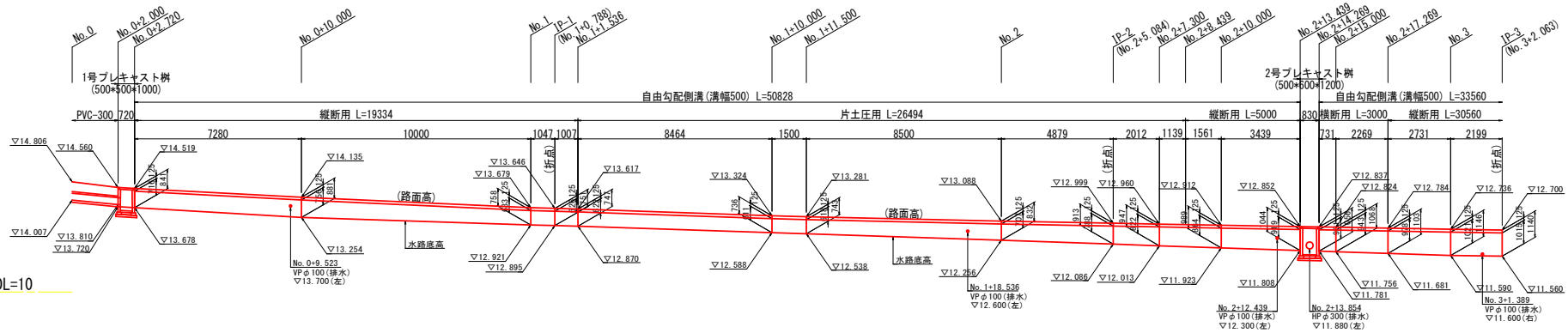
工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	構 造 図 (2)		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	図示	図面番号	10 / 12
事業者名	福山市　福山道路・幹線道路課		
―	※A1 →A3 に縮小印刷		

付替水路縦断図(自由勾配側溝)

S=1:100

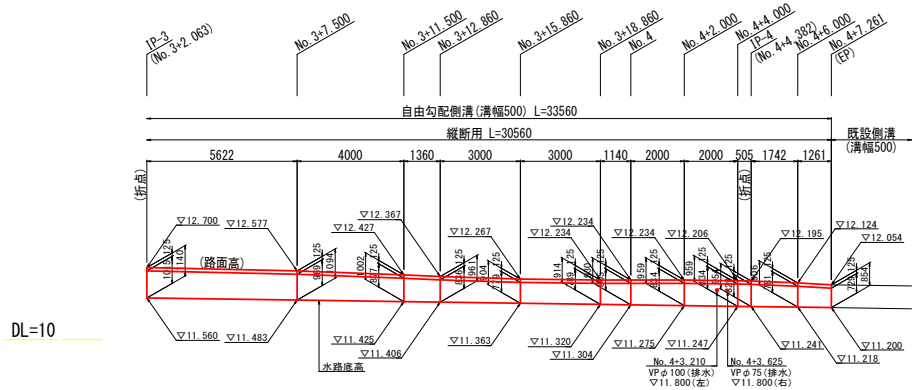
縦 断 図

S=1:100



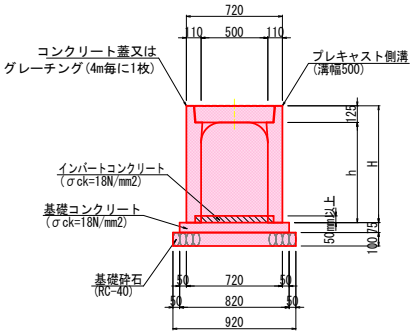
縦 断 図

S=1:100



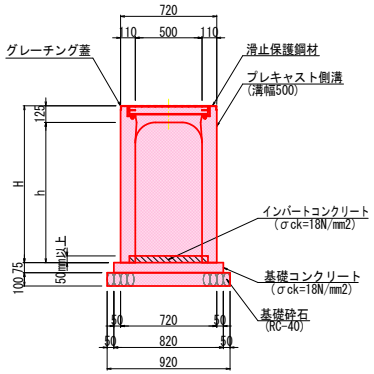
自由勾配側溝標準図 (縦断用)

S=1:20



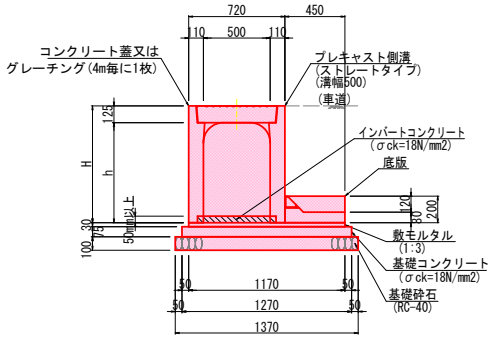
自由勾配側溝標準図 (横断用)

S=1:20



自由勾配側溝標準図 (片土圧用)

S=1:20

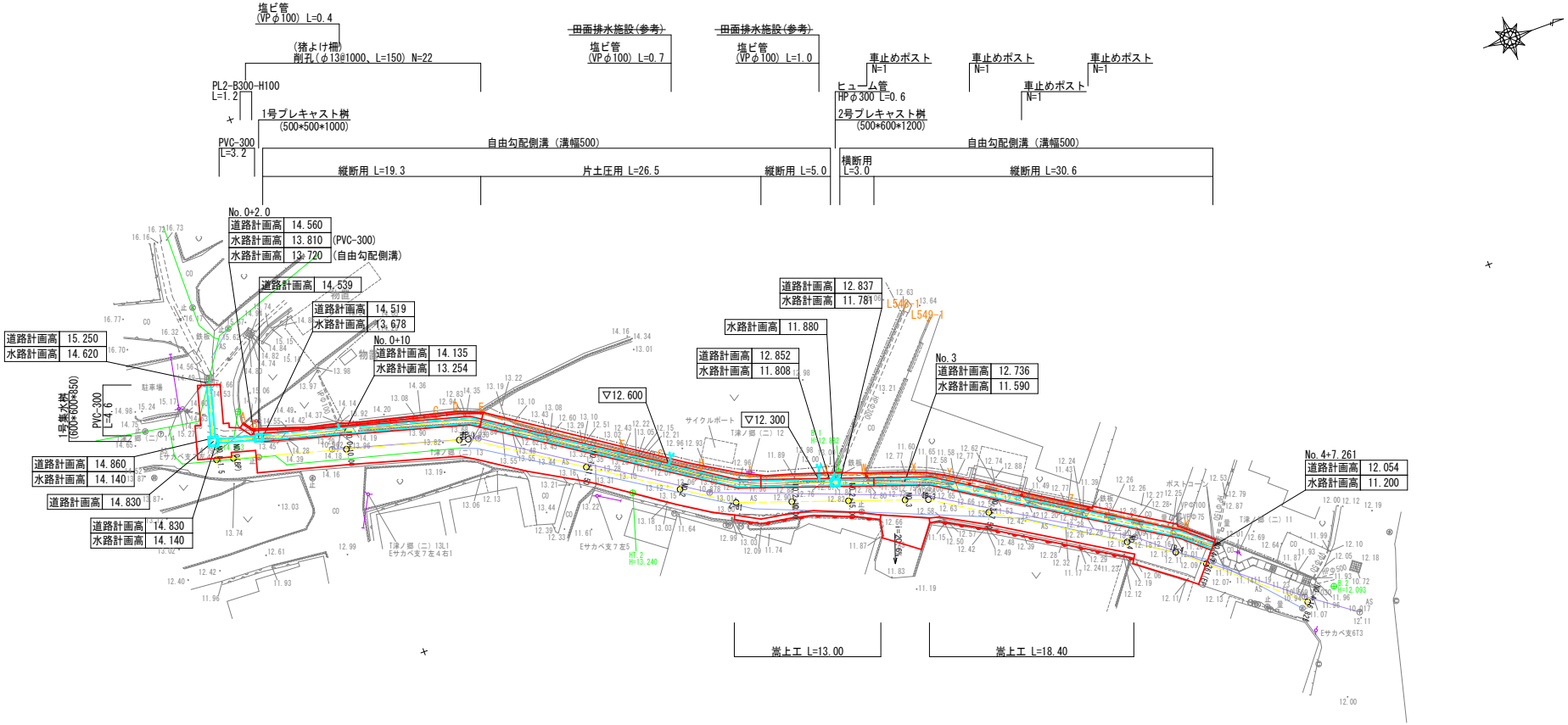


※上水道と下水道の位置は台帳等からの読み取りを反映している。
現地掘削前には詳細な位置・埋設高さを確認すること。
※既設埋設管の復旧については、現地確認を行うこと。

工事名	道路改良工事 (津之郷54号線・8-1)		
図面名	付替水路縦断図(自由勾配側溝)		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	1:100	図面番号	11 / 12
事業者名	福山市 福山道路・幹線道路課		
—	※A1 →A3 に縮小印刷		

排水系統図

S=1:200



尺例		
上水道		交差点配管詳細図より反映
		上水道台帳(平成20年10月17日)より反映
下水道		下水道台帳(平成20年10月17日)より反映
電柱		
境界位置		境界立会実施済(令和7年7月24日)

曲　線　表

IP	IP間方向角	IA	IP間距離	X座標	Y座標
NO.0(BP)	15-19-50		20.788	-167709.967	105428.200
IP-1	33-18-41	17-58-51	24.296	-167689.919	105433.696
IP-2	19-06-26	14-12-15	16.979	-167669.615	105447.039
IP-3	32-00-42	12-54-16	22.319	-167653.571	105452.597
IP-4	40-38-01	8-37-19	2.879	-167634.646	105464.428
NO.4+7.261(EP)				-167632.461	105466.303

※上水道と下水道の位置は台帳等からの読み取りを反映している。
※現地掘削前には詳細な位置・埋設高さを確認すること。
※既設埋設管の復旧については、現地確認を行うこと。

工事名	道路改良工事 (津之郷54号線・8-1)		
図面名	排 水 系 統 図		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	1:200	図面番号	12 / 12
事業者名	福山市　福山道路・幹線道路課		
-	※A1 →A3 に縮小印刷		

参 考 資 料

施工単価表

掘削　　SPK25040001　　単第0 -0001　表

土砂 上記以外(小規模)　　標準　　砂質土　　1　　m3　　当り

機械構成比:　26.01%　　労務構成比:　62.89%　　材料構成比:　11.10%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=7　標準			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

路床盛土　SPK25040005　単第0 -0002　表

施工幅員2.5m未満　1　m3　当り

機械構成比: 0.76%　労務構成比: 98.98%　材料構成比: 0.26%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 6,824.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.76%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　施工幅員2.5m未満					

施工単価表

土砂等運搬　SPK25040002　単第0 -0003　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し　距離10.0km以下(7.5km超)　砂質土　1　m3　当り

機械構成比:　26.52%　労務構成比:　61.90%　材料構成比:　11.58%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　3,050.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=39　距離10.0km以下(7.5km超)			B=5　バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

土砂等運搬　SPK25040002　単第0 -0004　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間有り　距離4.5km以下(3.5km超)　岩　1　m3　当り

機械構成比:　26.52%　労務構成比:　61.90%　材料構成比:　11.58%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,906.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=21　距離4.5km以下(3.5km超)			B=5　バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2　DID区間有り		

施工単価表

コンクリート　SPK25040157　単第0 -0005　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 28.68%　材料構成比: 71.32%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠　SPK25040159　単第0 -0006　表

一般型枠　鉄筋・無筋構造物　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 10,100.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

鉄筋工　SS000099　単第0 -0007　表

SD345_D13　一般構造物 [規]10t未満　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　- D=1　一般構造物 F=2　[規]10t未満			B=5　SD345_D13 E=1　- H=1　-		
I=1　- K=6　差筋及び杭頭処理			J=1　-		

施工単価表

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)　SPK25040114　単第0 -0008　表

削孔深さ30㎜以上200㎜未満　1　孔　当り

機械構成比: 2.15%　労務構成比: 95.53%　材料構成比: 2.32%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 684.28000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.03%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力φ38～40㎜	0.72%		電動ハンマドリル 穴あけ能力φ38～40㎜		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.89%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)　SPK25040114　単第0 -0008　表

削孔深さ30㎜以上200㎜未満　1　孔　当り

機械構成比:　2.15%　労務構成比:　95.53%　材料構成比:　2.32%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　684.28000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1　削孔深さ30㎜以上200㎜未満					

施工単価表

床掘り　　SPK25040015　　単第0 -0009　表

土砂 上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比: 18.73%　労務構成比: 74.16%　材料構成比: 7.11%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し　SPK25040020　単第0 -0010　表

土砂　上記以外(小規模)　1　m3　当り

機械構成比:　8.87%　労務構成比:　87.15%　材料構成比:　3.98%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　SPK25040020　単第0 -0010　表

土砂　上記以外(小規模)　1　m3　当り

機械構成比: 8.87%　労務構成比: 87.15%　材料構成比: 3.98%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

プレキャストL形側溝　SPK25040099　単第0 -0011　表

据付 基礎砕石有り　300 鉄筋コンクリートL形(500×155×600)　1　m　当り

機械構成比: 8.08%　労務構成比: 58.72%　材料構成比: 33.20%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 9,331.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能・排2014 山積0.5/平積0.4m3,吊能力2.9t	6.03%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能・排2014 山積0.5/平積0.4m3,吊能力2.9t		MTPC00173 MTPT00173
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
鉄筋コンクリートL形(JISA5372)300 500×155×600 参考質量65kg	30.59%		鉄筋コンクリートL形(JISA5372)300 500×155×600 参考質量65kg		TTPC00101 TTPT00101
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

プレキャストL形側溝　SPK25040099　単第0 -0011　表

据付 基礎砕石有り　300 鉄筋コンクリートL形(500×155×600)　1　m　当り

機械構成比: 8.08%　労務構成比: 58.72%　材料構成比: 33.20%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 9,331.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=5 300 鉄筋コンクリートL形(500×155×600)			B=1 基礎砕石有り E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0012　表

500×700×2000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 500*700*2000 参考質量774kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40			B=15　500×700×2000 F=1　- I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り			L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0012　表

500×700×2000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0013　表

500×800×2000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 500*800*2000 参考質量840kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40			B=16　500×800×2000 F=1　- I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り			L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0013　表

500×800×2000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0014　表

500×900×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 500*900*2000 参考質量1012kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40			B=17　500×900×2000 F=1　- I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り			L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0014　表

500×900×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0015　表

500×1000×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 500*1000*2000 参考質量1111kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40			B=18　500×1000×2000 F=1　- I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り			L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0015　表

500×1000×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0016　表

500×1100×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝　縦断用 500×1100×2000	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=100　【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1　時間的制約なし			B=50　自由勾配側溝(各種) D=2　1000<重量≦2000 F=1　-		
G=2　RC-40 J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り			I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0016　表

500×1100×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0017　表

500×700×1000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝　縦断用 500×700×1000	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=200　【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1　時間的制約なし			B=50　自由勾配側溝(各種) D=1　1000≧重量 F=1　-		
G=2　RC-40 J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り			I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0017　表

500×700×1000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0018　表

500×900×1000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝　縦断用 500×900×1000	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=300　【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1　時間的制約なし			B=50　自由勾配側溝(各種) D=1　1000≧重量 F=1　-		
G=2　RC-40 J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り			I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝(縦断用)　SDT00015　単第0 -0018　表

500×900×1000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝（横断用）　SDT00015　単第0 -0019　表

500×1000×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝　横断用 500×1000×2000	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=400　【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1　時間的制約なし			B=50　自由勾配側溝(各種) D=2　1000<重量≦2000 F=1　-		
G=2　RC-40 J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り			I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝（横断用）　SDT00015　単第0 -0019　表

500×1000×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝(縦断暗渠用)　SDT00015　単第0 -0020　表

500×700×2000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=1　1000≧重量 F=1　-			B=51　材料別途 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40		
I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り		

施工単価表

自由勾配側溝(縦断暗渠用)　SDT00015　単第0 -0021　表

500×900×2000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=1　1000≧重量 F=1　-			B=51　材料別途 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40		
I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り		

施工単価表

自由勾配側溝(縦断暗渠用)　SDT00015　単第0 -0022　表

500×1100×2000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=1　1000≧重量 F=1　-			B=51　材料別途 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40		
I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り		

施工単価表

自由勾配側溝(横断暗渠用)　SDT00015　単第0 -0023　表

500×1000×1000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝　横断暗渠用 500×1000×1000	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=800　【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1　時間的制約なし			B=50　自由勾配側溝(各種) D=1　1000≧重量 F=1　-		
G=2　RC-40 J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り			I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝(横断暗渠用)　SDT00015　単第0 -0023　表

500×1000×1000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝(縦断調整用)　SDT00015　単第0 -0024　表

500×900×2000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=1　1000≧重量 F=1　-			B=51　材料別途 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40		
I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り		

施工単価表

自由勾配側溝(縦断調整用)　SDT00015　単第0 -0025　表

500×1100×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.110	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.065	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.065	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=2　1000<重量≦2000 F=1　-			B=51　材料別途 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40		
I=0.92　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.615　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り		

施工単価表

自由勾配側溝（片土圧用）　SDT00015　単第0 -0026　表

500×700×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝　片土圧用 500×700×2000	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.164	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.101	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.101	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=1100　【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1　時間的制約なし			B=50　自由勾配側溝(各種) D=2　1000<重量≦2000 F=1　-		
G=2　RC-40 J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り			I=1.37　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.953　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝（片土圧用）　SDT00015　単第0 -0026　表

500×700×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝（片土圧用）　SDT00015　単第0 -0027　表

500×800×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝　片土圧用 500×800×2000	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.164	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.101	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.101	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=1200　【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1　時間的制約なし			B=50　自由勾配側溝(各種) D=2　1000<重量≦2000 F=1　-		
G=2　RC-40 J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り			I=1.37　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.953　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝（片土圧用）　SDT00015　単第0 -0027　表

500×800×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝（片土圧用）　SDT00015　単第0 -0028　表

500×900×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝　片土圧用 500×900×2000	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.164	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.101	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.101	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=1300　【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1　時間的制約なし			B=50　自由勾配側溝(各種) D=2　1000<重量≦2000 F=1　-		
G=2　RC-40 J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り			I=1.37　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.953　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

自由勾配側溝（片土圧用）　SDT00015　単第0 -0028　表

500×900×2000　1000kg＜t≦2000kg　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

自由勾配側溝（片土圧用）　SDT00015　単第0 -0029　表

500×1000×2000　1000kg≦t　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割り増し有	0.164	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.101	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.101	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=1　1000≧重量 F=1　-			B=51　材料別途 E=1　時間的制約なし G=2　RC-40		
I=1.37　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.953　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1　18-8-40BB M=2　小型車割増有り		

施工単価表

底版コンクリート工　　V000000600　　単第0 -0030　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	0.2	m3			単第0-0031　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.4	m2			単第0-0006　表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.02	t			単第0-0032　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

コンクリート　SPK25040157　単第0 -0031　表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 28.68%　材料構成比: 71.32%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

鉄筋工　SS000099　単第0 -0032　表

SD345_D13　一般構造物［規]10t未満　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　- D=1　一般構造物 F=2　[規]10t未満			B=5　SD345_D13 E=1　- H=1　-		
I=1　- K=1　-			J=1　-		

施工単価表

蓋版（縦断用）　SDT00017　単第0 -0033　表

自由勾配側溝ふた　500[600×125×500]　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品 車道用ふた500用(600×125×500) 参考質量83kg	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 C=25　500[600×125×500] G=1　-			B=5　自由勾配側溝ふた F=1　時間的制約なし		

施工単価表

蓋版（縦断用）　SDT00017　単第0 -0034　表

グレーチング蓋　T-25 普通目 側溝用 500*500　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
グレーチング蓋 T-25 普通目 側溝用 500*500	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=2000　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=1　40≧重量 G=1　-		

施工単価表

蓋版（横断用） SDT00017 単第0 -0035 表

グレーチング蓋 T-25 普通目 横断用 500*1000 1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
グレーチング蓋(横断用) T-25 普通目 横断用 500*1000	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊ 単位当たり ＊＊＊	1	枚			
A=1 昼間施工 D=2100 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=2 40<重量≦170 G=1 -		

施工単価表

ヒューム管(B形管)　SPK25040091　単第0 -0036　表

据付 管径300mm 固定基礎無し　外圧管1種　1　m　当り

機械構成比: 3.57%　労務構成比: 44.13%　材料構成比: 52.30%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 12,526.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t 排2,3,2011,2014	3.19%		バックホウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	18.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	9.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
遠心力鉄筋コンクリート管(JISA5372) 外圧管,B形1種,呼び径300,長さ2,000 参考質量165kg	49.94%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm		TTPC00109 TTPT00109
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

ヒューム管(B形管)　SPK25040091　単第0 -0036　表

据付 管径300㎜ 固定基礎無し　外圧管1種　1　m　当り

機械構成比: 3.57%　労務構成比: 44.13%　材料構成比: 52.30%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 12,526.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=4 固定基礎無し I=1 -(全ての費用)			B=3 管径300㎜ E=1 外圧管1種		

施工単価表

暗渠排水管　SPK25040093　単第0 -0037　表

据付 直管 50～150mm　硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 51.18%　材料構成比: 48.82%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 837.85000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
一般管(VP)(JISK6741)PE 呼び径100(114×6.6) 参考質量3.409kg/m	48.82%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0394 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50～150mm G=1 -			B=1 直管 D=54 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

鉄筋コンクリート台付管　SPK25040098　単第0 -0038　表

据付 管径300mm　台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)　1　m　当り

機械構成比: 5.30%　労務構成比: 28.35%　材料構成比: 66.35%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 12,785.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	7.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径300BZ,長2000 参考質量390kg	63.97%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPC00134 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

鉄筋コンクリート台付管　SPK25040098　単第0 -0038　表

据付 管径300㎜　台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)　1　m　当り

機械構成比: 5.30%　労務構成比: 28.35%　材料構成比: 66.35%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 12,785.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=1 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)			B=3 管径300㎜ E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

モルタル練　　SPK25040158　　単第0 -0039　表

高炉　　1　m3　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　82.04%　材料構成比:　17.96%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　102,720.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	54.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	12.48%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.48%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1　高炉			B=1　-(全ての費用)		

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK25040104　単第0 -0040　表

18-8-40BB　0.49m3を超え0.52m3以下　1　箇所　当り

機械構成比:　0.07%　労務構成比:　85.62%　材料構成比:　14.31%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　75,545.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.07%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	32.95%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	28.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	13.99%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK25040104　単第0 -0040　表

18-8-40BB　0.49m3を超え0.52m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.07%　労務構成比: 85.62%　材料構成比: 14.31%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 75,545.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=3 18-8-40BB D=2 人力打設 F=2 小型車割増有			C=14 0.49m3を超え0.52m3以下 E=1 一般養生・特殊養生(練炭)		

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0041　表

T-25 普通目 110°開閉 600*600　　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
グレーチング蓋 T-25 普通目 110°開閉 600*600	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=2200　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=2　40<重量≦170 G=1　-		

施工単価表

1号プレキャスト桝　　V000000200　　単第0 -0042　表

500*500*1000　　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下	1	基			単第0-0043　表
集水桝 500*500*1000	1	基			
グレーチング蓋 T-25 普通目 110°開閉　500*500	1	枚			
桝ベース 500*500	1	基			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	0.04	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.04	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			

施工単価表

プレキャスト集水桝　SPK25040096　単第0 -0043　表

据付 基礎砕石有り　製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下　1　基　当り

機械構成比: 10.00%　労務構成比: 87.29%　材料構成比: 2.71%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 7,536.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.07%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	30.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

プレキャスト集水桝　SPK25040096　単第0 -0043　表

据付 基礎砕石有り　製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下　1　基　当り

機械構成比: 10.00%　労務構成比: 87.29%　材料構成比: 2.71%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 7,536.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=1 基礎砕石有り			B=4 製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下 D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

2号プレキャスト桝　　V000000300　　単第0 -0044　表

500*600*1200　　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下	1	基			単第0-0043　表
集水桝（グレーチング蓋を含む） 500*600*1200 T-25 普通目 110°開閉 500*600	1	基			
桝ベース 500*600	1	基			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	0.04	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.04	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0045　表

機械施工　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=1　-			B=1　機械施工 D=1　時間的制約なし		

施工単価表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)　SDT00033　単第0 -0046　表

機械施工　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=1　-			B=1　機械施工 D=1　時間的制約なし		

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0047　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 15.05%　労務構成比: 58.43%　材料構成比: 26.52%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0047　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 15.05%　労務構成比: 58.43%　材料構成比: 26.52%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕積込(小規模土工)　SPK25040018　単第0 -0048　表

1　m2　当り

機械構成比:　20.13%　労務構成比:　71.97%　材料構成比:　7.90%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,747.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

撤去　　SDT00019　　単第0 -0049　表

蓋版 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚　以下　　1　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
1枚当り		枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 C=7　コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 F=1　-			B=2　蓋版 D=1　時間的制約なし		

施工単価表

殻運搬　SPK25040155　単第0 -0050　表

Co(無筋)構造物とりこわし　DID区間有り　運搬距離23.2km以下(18.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 40.77%　労務構成比: 44.82%　材料構成比: 14.41%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,317.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=61　運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

殻運搬　SPK25040155　単第0 -0051　表

Co(鉄筋)構造物とりこわし　DID区間有り　運搬距離23.2km以下(18.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 40.77%　労務構成比: 44.82%　材料構成比: 14.41%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,055.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=61　運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

殻運搬　SPK25040155　単第0 -0052　表

舗装版破砕　DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 20.25%　労務構成比: 71.03%　材料構成比: 8.72%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,751.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破砕 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=24 運搬距離5.5km以下(4.5km超)		

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK25040237　単第0 -0053　表

RM-30　全仕上り厚100mm 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 11.57%　労務構成比: 37.08%　材料構成比: 51.35%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK25040237　単第0 -0053　表

RM-30　全仕上り厚100mm 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 11.57%　労務構成比: 37.08%　材料構成比: 51.35%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30～0mm 小型車割り増し有	47.84%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5　RM-30 H=1　-(全ての費用)			E=100　全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK25040244　単第0 -0054　表

平均幅員1.4m以上3.0m以下　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.62%　労務構成比: 14.97%　材料構成比: 83.41%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK25040244　単第0 -0054　表

平均幅員1.4m以上3.0m以下　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比:　1.62%　労務構成比:　14.97%　材料構成比:　83.41%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	76.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.78%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3　平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6　再生密粒度アスファルト混合物(20) G=2　小型車割増有 I=1　-(全ての費用)			B=50　1層当り平均仕上り厚(mm) E=2　PK-3 H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

埋戻し　SPK25040020　単第0 -0055　表

土砂　現場制約あり 締固め有り　1　m3　当り

機械構成比: 0.25%　労務構成比: 99.40%　材料構成比: 0.35%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 7,754.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.25%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	88.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.35%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=6　現場制約あり C=1　締固め有り			B=1　土砂 D=1　-(全ての費用)		

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK25040244　単第0 -0056　表

平均幅員1.4m以上3.0m以下　1層当り平均仕上厚70mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.70%　労務構成比: 15.67%　材料構成比: 82.63%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,827.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.09%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.22%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.20%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.65%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK25040244　単第0 -0056　表

平均幅員1.4m以上3.0m以下　1層当り平均仕上厚70mm　1　m2　当り

機械構成比:　1.70%　労務構成比:　15.67%　材料構成比:　82.63%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　1,827.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.88%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.42%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.30%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3　平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6　再生密粒度アスファルト混合物(20) G=2　小型車割増有 I=1　-(全ての費用)			B=70　1層当り平均仕上り厚(mm) E=1　PK-4 H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):70.000(mm)					

施工単価表

車線分離標(固定式)(貼付式)　SS000095　単第0 -0057　表

設置 高さ_800㎜ [規]10本未満　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
車線分離標設置(ラバーポール)【材工共】 固定式(貼付式) 本体径φ80㎜高さ800㎜	1.000	本			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　設置 C=3　[規]10本未満 F=1　-			B=3　高さ_800㎜ E=1　-		

施工単価表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)　SPK25040116　単第0 -0058　表

削孔径64㎜以上77㎜未満　削孔深さ50㎜以上200㎜未満　1　孔　当り

機械構成比: 2.91%　労務構成比: 68.01%　材料構成比: 29.08%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 5,965.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm	1.51%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.86%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	38.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径77.4㎜,一般用 コンクリート削孔用	26.08%		ダイヤモンドビット φ77.4㎜		TTPC00233 TTPT00233
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.44%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)　SPK25040116　単第0 -0058　表

削孔径64㎜以上77㎜未満　削孔深さ50㎜以上200㎜未満　1　孔　当り

機械構成比: 2.91%　労務構成比: 68.01%　材料構成比: 29.08%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 5,965.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　削孔径64㎜以上77㎜未満			B=1　削孔深さ50㎜以上200㎜未満		

施工単価表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)　SPK25040116　単第0 -0059　表

削孔径100㎜以上110㎜未満　削孔深さ50㎜以上200㎜未満　1　孔　当り

機械構成比: 2.73%　労務構成比: 63.54%　材料構成比: 33.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 6,383.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm	1.41%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.81%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	36.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0㎜,一般用 コンクリート削孔用	30.93%		ダイヤモンドビット φ110㎜		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.28%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)　SPK25040116　単第0 -0059　表

削孔径100㎜以上110㎜未満　削孔深さ50㎜以上200㎜未満　1　孔　当り

機械構成比: 2.73%　労務構成比: 63.54%　材料構成比: 33.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 6,383.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=5　削孔径100㎜以上110㎜未満			B=1　削孔深さ50㎜以上200㎜未満		

津 之 郷 54 号 線 数 量 計 算 書

本　工　事　費　内　訳　表

レベル1 工事区分	レベル2 工　種	レベル3 種　　別	レベル4 細　　別	レベル5 規　　格	単位	計上数量	員　数	摘 要
道路改良								
	道路土工							
		掘削工						
			掘削	砂質土	m3	20	21.4	
			〃	岩	m3	30	26.6	
		盛土工						
			路床盛土	W＜2.5	m3	2	2.0	
		残土処理工						
			土砂等運搬	砂質土	m3	10	11.9	
				岩	m3	30	26.6	
			残土処理	砂質土	m3	10	11.9	地山立積
				岩	m3	30	26.6	〃
	擁壁工							
		嵩上工	コンクリート	σck=18N/mm2	m3	2	2.1	
			型枠		m2	12	12.0	
			差し筋	D13、L=300	t	0.02	0.019	
			ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔	φ20	孔	62	62.0	
	排水構造物工							
		作業土工	床　堀	砂質土	m3	90	93.6	
			埋　戻		m3	90	90.8	
		側溝工						
		PL型側溝	PL2-B300-H100		m	1	1.2	
		自由勾配側溝	縦断　標準	500×700×2000 1000kg≦t	m	4	4.0	
			〃	500×800×2000 1000kg≦t	m	16	16.0	
			〃	500×900×2000 1000kg＜t≦2000kg	m	12	12.0	
			〃	500×1000×2000 1000kg＜t≦2000kg	m	8	8.0	
			〃	500×1100×2000 1000kg＜t≦2000kg	m	6	6.0	
			〃	500×700×1000 1000kg≦t	m	1	1.0	
			〃	500×900×1000 1000kg≦t	m	1	1.0	

本　工　事　費　内　訳　表

レベル1 工事区分	レベル2 工　種	レベル3 種　　別	レベル4 細　　別	レベル5 規　　格	単位	計上数量	員　数	摘 要
			横断　標準	500×1000×2000 1000kg＜t≦2000kg	m	2	2.0	
			縦断　暗渠	500×700 1000kg≦t	m	2	2.3	
			〃	500×900 1000kg≦t	m	1	1.0	
			〃	500×1100 1000kg≦t	m	1	0.9	
			自由勾配側溝（縦断暗渠）	500×700×2000	本	2	2.0	材料
			〃	500×900×2000	本	1	1.0	材料
			〃	500×1100×2000	本	1	1.0	材料
			横断　暗渠	500×1000×1000 1000kg≦t	m	1	1.0	
			縦断　調整	500×900 1000kg≦t	m	1	1.3	
			〃	500×1100 1000kg＜t≦2000kg	m	1	1.3	
			自由勾配側溝（縦断調整）	500×900×2000	本	1	1.0	材料
			〃	500×1100×2000	本	1	1.0	材料
			片土圧用	500×700×2000 1000kg＜t≦2000kg	m	16	16.0	
			〃	500×800×2000 1000kg＜t≦2000kg	m	6	6.0	
			〃	500×900×2000 1000kg＜t≦2000kg	m	2	2.0	
			〃	500×1000 1000kg≦t	m	3	2.5	
			自由勾配側溝（片土圧用）	500×1000×2000	本	2	2.0	材料
			インバートコンクリート	σck=18N/mm2	m3	5	5.2	
			現場打ち底版コンクリート	σck=24N/mm2	式	1.0	1.0	
		側溝蓋						
			コンクリート蓋	500　L=500	枚	53	53.0	
			グレーチング蓋（縦断用）	500　L=500	枚	21	21.0	
			グレーチング蓋（横断用）	500　L=1000	枚	1	1.0	
		管渠工						
			ヒューム管	HPφ300	m	0.6	0.6	
			塩ビ管	VPφ100	m	2	2.1	
			バイコン台付管	PVC-300	m	8	7.8	
			敷きモルタル	1：3	m3	0.1	0.07	

本　工　事　費　内　訳　表

レベル1 工事区分	レベル2 工　種	レベル3 種　　別	レベル4 細　　別	レベル5 規　　格	単位	計上数量	員　数	摘 要
		桝工						
			1号集水桝	場所打ち	箇所	1	1.0	排水構造物工
			グレーチング蓋	600×600	枚	1	1.0	排水構造物工
			1号プレキャスト桝		箇所	1	1.0	排水構造物工
			2号プレキャスト桝		箇所	1	1.0	排水構造物工
	構造物撤去工							
		構造物取壊工						
			ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物取壊し	無筋構造物	m3	2	1.9	
			〃	有筋構造物	m3	3	3.1	
			カッター切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ t≦15cm	m	24	23.7	
			舗装版取壊し	ｱｽﾌｧﾙﾄ t≦10cm	m2	248	248.4	
		排水構造物撤去工						
			水路蓋撤去					
			グレーチング蓋	車道用 溝幅B400,L=1000	枚	3	3.0	※参考値 47.3kg/枚
		~~交通安全施設撤去工~~						
			~~車止めポスト~~	~~H=0.8m~~	~~本~~	~~2~~	~~2.0~~	
		殻運搬						
			コンクリート殻	無筋	m3	2	1.9	
			〃	有筋	m3	3	3.1	
			アスファルト殻		m3	12	12.4	
		殻処分						
			コンクリート殻	無筋	t	5	4.5	
			〃	有筋	t	8	7.8	
			アスファルト殻		t	29	29.1	
	舗装工							
		車道舗装						
			表層	再生密粒度ｱｽｺﾝ (20)t=5cm	m2	239	238.7	
			上層路盤	再生粒度調整砕石 (RM-30)t=10cm	m2	239	238.7	

本　工　事　費　内　訳　表

レベル1 工事区分	レベル2 工　種	レベル3 種　　別	レベル4 細　　別	レベル5 規　　格	単位	計上数量	員　数	摘 要
		間詰コンクリート						
			コンクリート	σck=18N/mm2 t=10cm	m3	4	3.8	
			埋戻工	t=15cm	m3	5	5.2	
			クラッシャラン	再生切込砕石 (RM-40)	m3	6	6.2	
		オーバーレイ						
			表層	再生密粒度ｱｽｺﾝ(20) 平均厚 t=7cm	m2	10	9.6	
	交通安全施設工							
		車止めポスト		H=0.8m	本	4	4.0	
	雑工							
		削孔	（猪よけ柵）	φ13、L=150	箇所	22	22.0	
		削孔	（横断管）	φ75、L=110	箇所	1	1.0	
		削孔	（横断管）	φ100、L=110	箇所	5	5.0	
		削孔	（横断管）	φ300、L=110	箇所	1	1.0	

道 路 土 工 数 量 計 算 書

計第　　表	道　路　土　工			数　量　集　計　表	
名　　称	規　　格	形　状　寸　法	単 位	合　　計	摘　　要
掘削工					
掘　削	砂質土	C’	m3	21.4	
	岩	C	m3	26.6	
盛土工					
路床盛土	W＜2.5m	B1-1	m3	2.0	
残土処理工	土砂等運搬	砂質土	m3	11.9	
		岩	m3	26.6	
	残　土	砂質土	m3	11.9	
		岩	m3	26.6	

土 量 集 計 表

単位 m3

区　分	道　路　土　工									作　業　土　工			
	掘　削		路 床 盛 土			路 体 盛 土				床　掘		埋　戻	
	砂質土	岩	W＜2.5m	2.5m≦W＜4.0m	W≧4.0m	W＜2.5m	2.5m≦W＜4.0m	W≧4.0m		床　掘		埋　戻	
道路土工	21.4	26.6	2.0										
作業土工													
排水構造物工										93.4		90.6	
計	21.4	26.6	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		93.4		90.6	0.0

切土量（掘削)＋(床掘）合計　114.8　　盛土量（盛土)＋(埋戻）合計　92.6

残土量　砂質土 ＝ 114.8 － 92.6 ÷ 0.9　＝　11.9 m3

岩 ＝　＝　26.6 m3

計第　　表　　掘　削　　計　算　書

測　点	距　離	掘削（砂質土）　C'								
		断面積	平　均	立　積		平　均			平　均	
		0.7	---	----						
No.0-1.5	1.6	0.7	0.70	1.1						
No.0	1.5	0.2	0.45	0.7						
No.0+10.00	10.0	0.3	0.25	2.5						
No.1	10.0	0.4	0.35	3.5						
No.1+11.50	11.5	0.3	0.35	4.0						
No.2	8.5	0.3	0.30	2.6						
No.2+10.00	10.0	0.2	0.25	2.5						
No.2+15.00	5.0	0.2	0.20	1.0						
No.3	5.0	0.1	0.15	0.8						
No.3+7.50	7.5	0.1	0.10	0.8						
No.4	12.5	0.1	0.10	1.3						
IP-4	4.4	0.0	0.05	0.2						
No.4+7.261	2.9	0.3	0.15	0.4						
合　計				m3 21.4						

計第　　表　　掘　削　　計　算　書

測　点	距　離	掘削（岩）C								
		断面積	平　均	立　積		平　均			平　均	
		0.4	---	----						
No.0-1.5	1.6	0.4	0.40	0.6						
No.0	1.5	0.3	0.35	0.5						
No.0+10.00	10.0	0.3	0.30	3.0						
No.1	10.0	0.3	0.30	3.0						
No.1+11.50	11.5	0.3	0.30	3.5						
No.2	8.5	0.3	0.30	2.6						
	5.4	0.3	0.30	1.6						
		0.4	---	----						
No.2+15.00	4.7	0.4	0.40	1.9						
No.3	5.0	0.4	0.40	2.0						
No.3+7.50	7.5	0.3	0.35	2.6						
No.4	12.5	0.3	0.30	3.8						
IP-4	4.4	0.3	0.30	1.3						
No.4+7.261	2.9	0.3		0.0						
構造物撤去工	別紙より			0.2						
合　計				m3 26.6						

計第　　表　　路床盛土　　計　算　書

測　点	距　離	路床 (W＜2.5m)　B1-1								
		断面積	平　均	立　積		平　均			平　均	
		0.0	---	----						
No.3	5.0	0.1	0.05	0.3						
No.3+7.50	7.5	0.1	0.10	0.8						
No.4	12.5	0.0	0.05	0.6						
IP-4	4.4	0.1	0.05	0.2						
No.4+7.261	2.9	0.0	0.05	0.1						
合　計				m3 2.0						

擁 壁 工 数 量 計 算 書

計第　　表　　擁　壁　工　　数　量　集　計　表

名　　称	規　　格	形　状　寸　法	単 位	合　　計	摘　　要
嵩上工					
	コンクリート	σck＝18 N/mm2	m3	2.1	
	型　　枠		m2	12.0	
	差し筋	0.995kg/m	t	0.019	
	ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔	D13、L=300	本	62.0	

計第　　表　　嵩 上 工　　計　算　書

測　点	距　離	高 さ H ＝	コンクリート 断面積	平 均	立　積	型　枠 法　長	平 均	面　積		平 均	
(右　側)											
		0.05	0.030	---	---	0.20	---	---			
No.2+10.00	5.15	0.07	0.038	0.034	0.18	0.24	0.22	1.1			
No.2+15.00	5.02	0.06	0.034	0.036	0.18	0.22	0.23	1.2			
	2.83	0.06	0.034	0.034	0.10	0.22	0.22	0.6			
計	13.00				0.46			2.9			
		0.21	0.094	---	---	0.52	---	---			
No.3+7.50	5.02	0.21	0.094	0.094	0.47	0.52	0.52	2.6			
No.4	12.50	0.18	0.082	0.088	1.10	0.46	0.49	6.1			
	0.88	0.18	0.082	0.082	0.07	0.46	0.46	0.4			
計	18.40				1.64			9.1			
合　計	m 31.40				m3 2.10			m2 12.0			
差し筋	N=	31.40÷0.500 ＝			62.0	本					
	t＝	62×0.300×0.995			18.5	kg					

排水構造物工 数 量 計 算 書

計第　　表	排水構造物工			数量集計表	
名　　称	規　　格	形状寸法	単位	合　　計	摘　　要
作業土工					
床　掘	砂質土	E	m3	93.4	
埋　戻		Fu	m3	90.6	
側溝工	PL2-B300-H100		m	1.2	
	自由勾配側溝	溝幅 B500、縦断用	m	54.8	
	〃	溝幅 B500、横断用	m	3.0	
	〃	溝幅 B500、片土圧用	m	26.5	
管渠工	ヒューム管	HPφ300	m	0.6	
	塩ビ管	VPφ100	m	2.1	
	PVC-300	バイコン台付管	m	7.8	
集水桝	1号集水桝	場所打ち	箇所	1.0	
	1号プレキャスト桝		箇所	1.0	
	2号プレキャスト桝		箇所	1.0	

計第　　表　　排水工－作業土工　　計　算　書

測　点	距　離	床掘（砂質土）		E	埋　戻		Fu			
		断面積	平　均	立　積	断面積	平　均	立　積		平　均	
(1号集水桝)										
		1.7	---	----	1.5	---	----			
No.0-1.5	1.4	1.7	1.70	2.4	1.5	1.50	2.1			
	1.1	1.7	1.70	1.9	1.5	1.50	1.7			
(PVC-300)										
		0.8	---	----	1.3	---	----			
No.0-1.5	4.6	0.8	0.80	3.7	1.3	1.30	6.0			
		0.8	---	----	1.3	---	----			
No.0	0.4	0.8	0.80	0.3	1.3	1.30	0.5			
	2.0	0.8	0.80	1.6	1.3	1.30	2.6			
(自由勾配側溝)										
		0.7	---	----	0.7	---	----			
No.0+10.00	8.0	0.7	0.70	5.6	0.7	0.70	5.6			
No.1	10.0	0.7	0.70	7.0	0.8	0.75	7.5			
	2.0	0.7	0.70	1.4	0.8	0.80	1.6			
		1.1	---	----	0.8	---	----			
No.1+11.50	10.0	1.1	1.10	11.0	0.8	0.80	8.0			
No.2	8.5	1.1	1.10	9.4	1.0	0.90	7.7			
	8.0	1.1	1.10	8.8	1.0	1.00	8.0			
		1.0	---	----	1.0	---	----			
No.2+10.00	1.6	1.0	1.00	1.6	1.0	1.00	1.6			
No.2+15.00	5.0	1.2	1.10	5.5	1.1	1.05	5.3			
No.3	5.0	1.2	1.20	6.0	1.2	1.15	5.8			
No.3+7.50	7.8	1.1	1.15	9.0	1.0	1.10	8.6			
No.4	12.5	0.9	1.00	12.5	0.9	0.95	11.9			

計第　　表　　排水工－作業土工　　計　算　書

測　点	距　離	床掘（砂質土）		E	埋　戻		Fu			
		断面積	平　均	立　積	断面積	平　均	立　積		平　均	
IP-4	4.5	0.7	0.80	3.6	0.8	0.85	3.8			
No.4+7.261	3.0	0.7	0.70	2.1	0.7	0.75	2.3			
合　計				m3 93.4			m3 90.6			

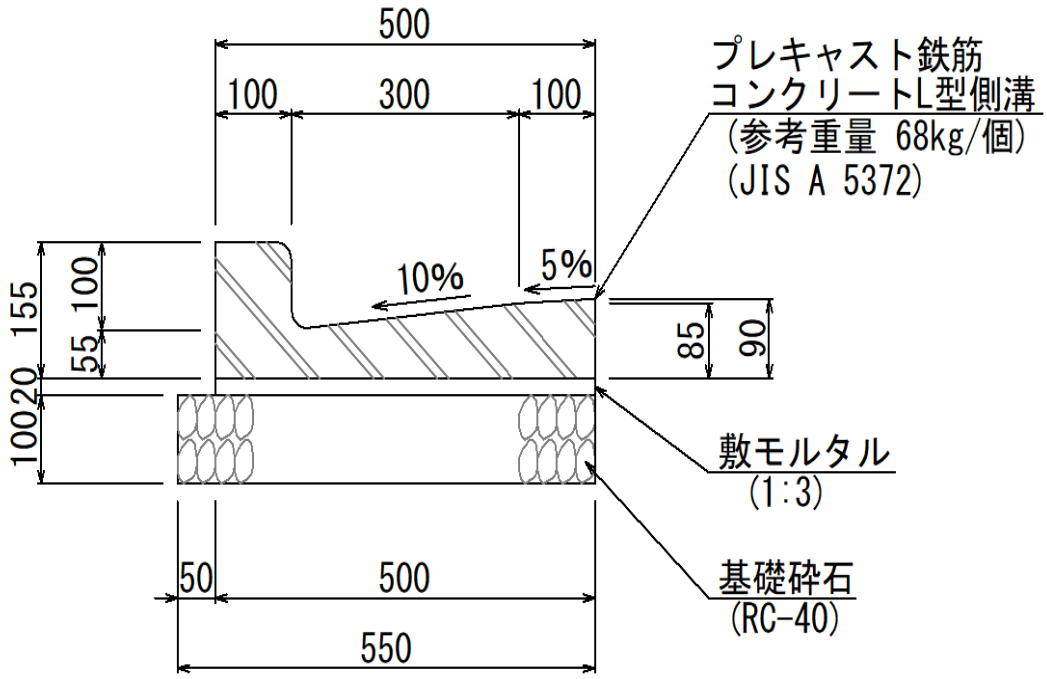
計第　　表　　排水工延長調書（1）　　計　　算　　書

測　　点	PL2-B300-H100		自由勾配側溝 縦断用		横断用		片土圧用	
(左　側)								
No.0-1.3 付近	1.2	計　1.2						
No.0+10.00			7.3					
No.1			10.0					
No.1+11.50			2.0	計　19.3			10.0	
No.2							8.5	
No.2+10.00			1.6				8.0	計　26.5
No.2+15.00			3.4	計　5.0	0.7			
No.3			2.7		2.3	計　3.0		
No.3+7.50			7.8					
No.4			12.5					
IP-4			4.5					
No.4+7.261			3.0	計　30.5				
合　計		m 1.2		m 54.8		m 3.0		m 26.5

計第　　表	排 水 工 延 長 調 書（2）				計　　算　　書			
測　　点	ヒューム管 HPφ300		PVC-300		塩ビ管 VPφ100			
(左　側)								
No.0-1.5 付近			4.6	計　　4.6				
No.0			1.2					
No.0+10.00			2.0	計　　3.2				
No.0+9.5 付近					0.4	計　　0.4		
No.1+18.5 付近					0.7	計　　0.7		
No.2+12.4 付近					1.0	計　　1.0		
No.2+13.9 付近	0.6	計　　0.6						
合　計		m 0.6		m 7.8		m 2.1		

計第　　表	排水工延長調書－（3）				計　算　書			
測　　点	1号 集水桝		1号プレキャスト桝		2号プレキャスト桝			
（左　側）								
No.0-1.5	1.0							
No.0+2.4 付近				1.0				
No.2+13.9 付近						1.0		
合　計	箇所 1.0			箇所 1.0		箇所 1.0		

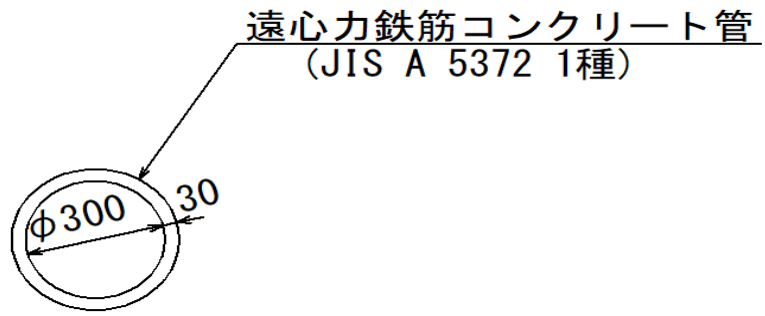
計第　－　表	PL2-B300-H100	10m当り



全体延長・ヶ所 ＝　　1.2　m

種　別	規　格	計　　算　　式	当り数量	全体数量	
L型側溝	JIS A 5372 (軽車両用)	広島県制定土木構造物標準設計図集より	16.500	2.0	個
敷モルタル	1:3	0.500×0.020×10	0.100	0.01	m3
基礎砕石	RC-40、t=100	0.550×10	5.500	0.7	m2

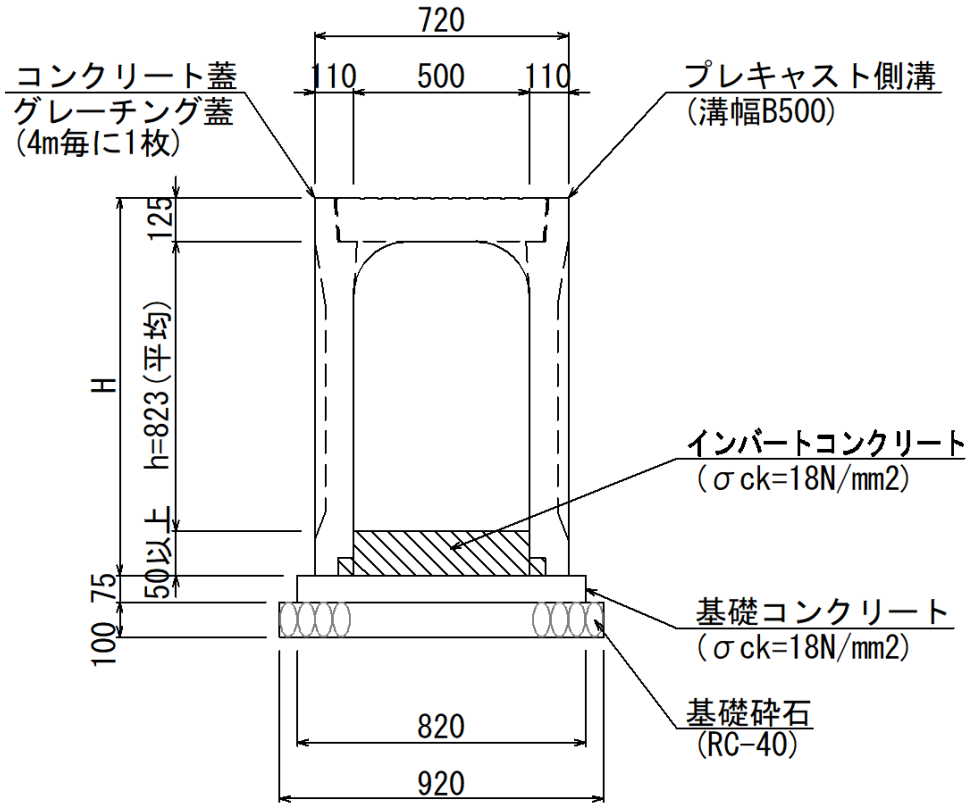
計第　－　表	ヒューム管 HP φ300	10m当り



全体延長・ヶ所 ＝　0.6　m

種 別	規 格	計　算　式	当り数量	全体数量	
遠心力 鉄筋コンクリート管	φ300	(JIS A 5372 1種)			
		10÷2.000	5.000	0.3	本

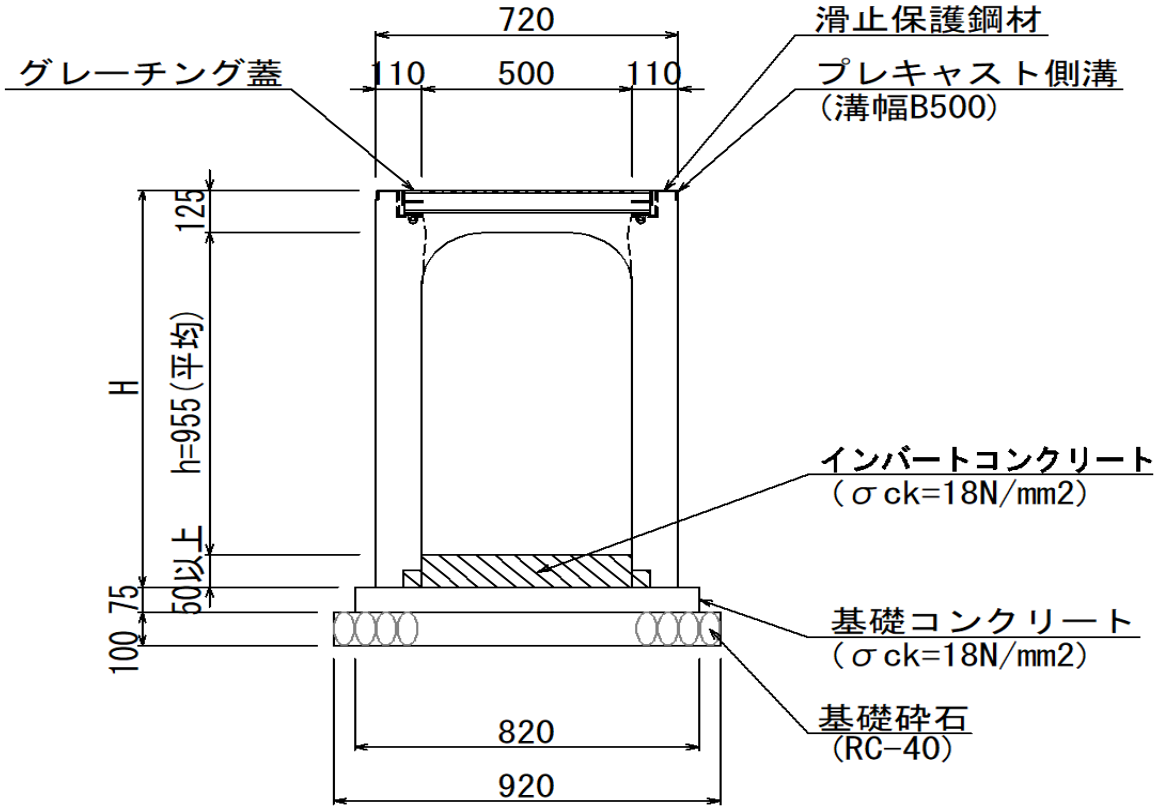
計第　－　表	自由勾配側溝(縦断用)	10m当り



全体延長・ヶ所 ＝　54.8　m

種　別	規　格	計　算　式	当り数量	全体数量	
自由勾配側溝	溝幅B500	10÷2.000	5.000	27.4	個
コンクリート蓋	500用,L=500		8.000	43.8	枚
グレーチング蓋	500用,L=500		2.000	11.0	枚
インバート コンクリート	σck=18N/mm2		0.679	3.7	m3
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.820×0.075×10	0.615	3.4	m3
同上型枠		0.075×2×10	1.500	8.2	m2
基礎砕石	RC-40、t=100	0.920×10	9.200	50.4	m2

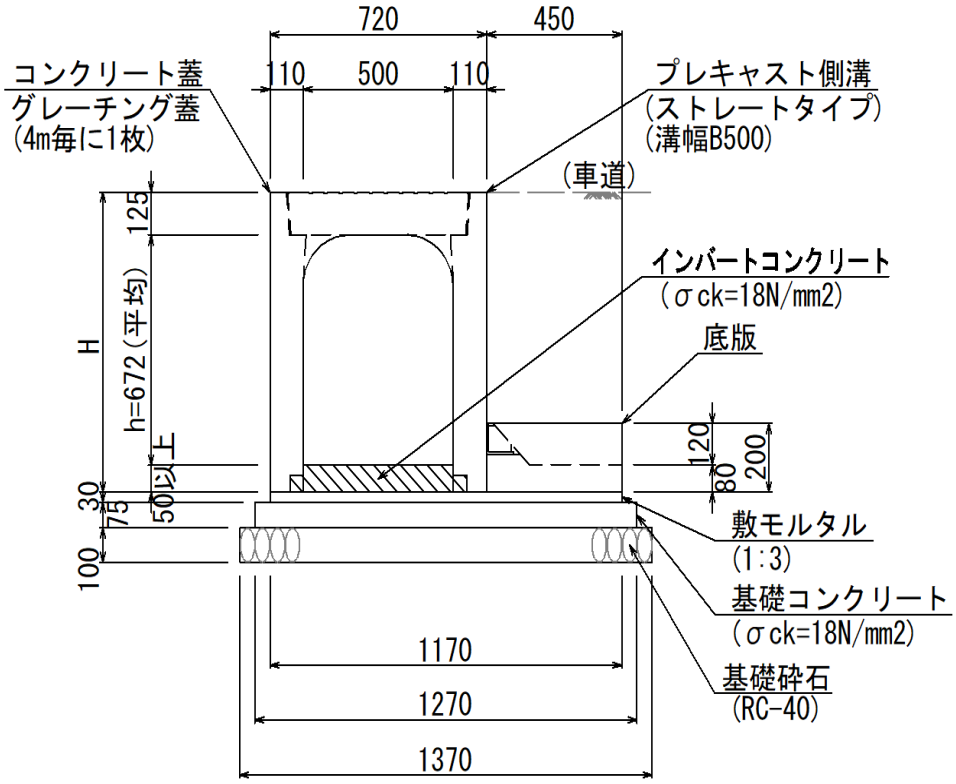
計第　－　表	自由勾配側溝(横断用)	10m当り



全体延長・ヶ所 ＝　3.0　m

種　別	規　格	計　算　式	当り数量	全体数量	
自由勾配側溝	溝幅B500	10÷2.000	5.000	1.5	個
グレーチング蓋	500用,L=1000		5.000	1.5	枚
インバート コンクリート	σck=18N/mm2		0.519	0.2	m3
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.820×0.075×10	0.615	0.2	m3
同上型枠		0.075×2×10	1.500	0.5	m2
基礎砕石	RC-40、t=100	0.920×10	9.200	2.8	m2

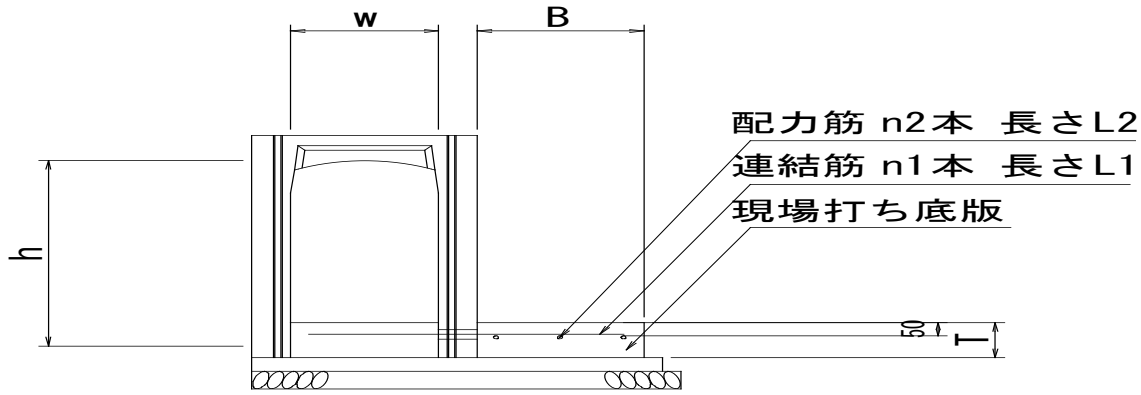
計第　－　表	自由勾配側溝(片土圧用)	10m当り



全体延長・ヶ所 ＝　26.5　m

種　別	規　格	計　算　式	当り数量	全体数量	
自由勾配側溝	溝幅B500	10÷2.000	5.000	13.3	個
底　版	溝幅B500	10÷2.000	5.000	13.3	個
コンクリート蓋	500用,L=500		8.000	21.2	枚
グレーチング蓋	500用,L=500		2.000	5.3	枚
インバート コンクリート	σck=18N/mm2		0.434	1.2	m3
敷モルタル	1:3	1.170×0.030×10	0.351	0.9	m3
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	1.270×0.075×10	0.953	2.5	m3
同上型枠		0.075×2×10	1.500	4.0	m2
基礎砕石	RC-40、t=100	1.370×10	13.700	36.3	m2

計第　－　表	自由勾配側溝(現場打ち底版)	箇所当り

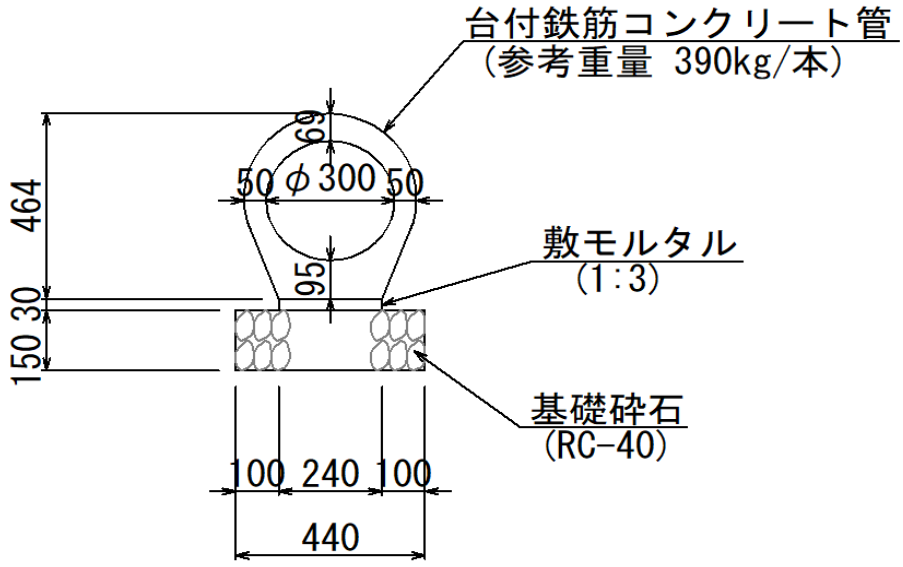


自由勾配側溝　寸法表（片土圧現場打ち箇所）

製品番号	土留側延長 L (m)	製品規格 w×h	底版幅 b1(m)	底版厚 T(m)	連結鉄筋		配力筋	
					径−n1本	長 L1(m)	径−n2本	長 L2(m)
23	1.388	500×1000	0.450	0.150	D13−6	0.960	D13−3	1.388
24	1.197	500×1000	0.450	0.150	D13−5	0.960	D13−3	1.197

種 別	規 格	計　算　式	当り数量	全体数量	
コンクリート	σck=24N/mm2	0.150×0.450×(1.388+1.197)	0.17	0.2	m3
型枠		0.150×(1.388+1.197)	0.39	0.4	m2
鉄筋	D13	(6+5)×0.960×0.995+3×(1.388+1.197)×0.995	0.018	0.02	t

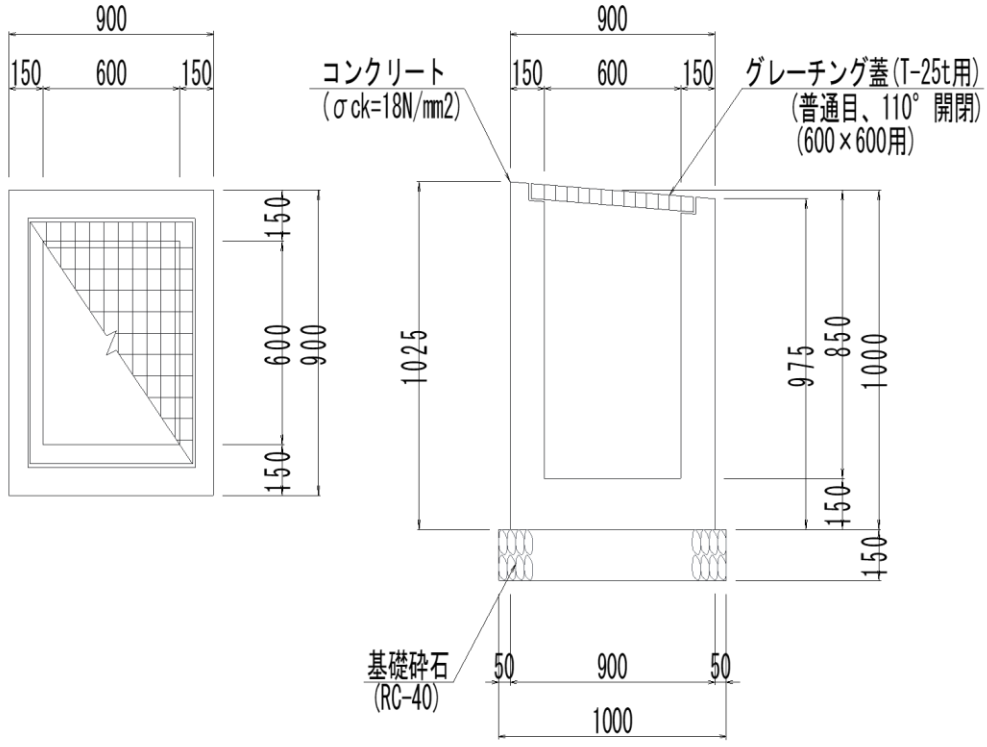
計第　－　表	PVC-300	10m当り



全体延長・ヶ所 ＝　7.8　m

種　別	規　格	計　　算　　式	当り数量	全体数量	
台付 鉄筋コンクリート管	φ300	(参考重量 W=390 kg/本)			
		10÷2.000	5.000	3.9	本
敷モルタル	1:3	0.240×0.030×10	0.072	0.1	m3
基礎砕石	RC-40、t=150	0.440×10	4.400	3.4	m2

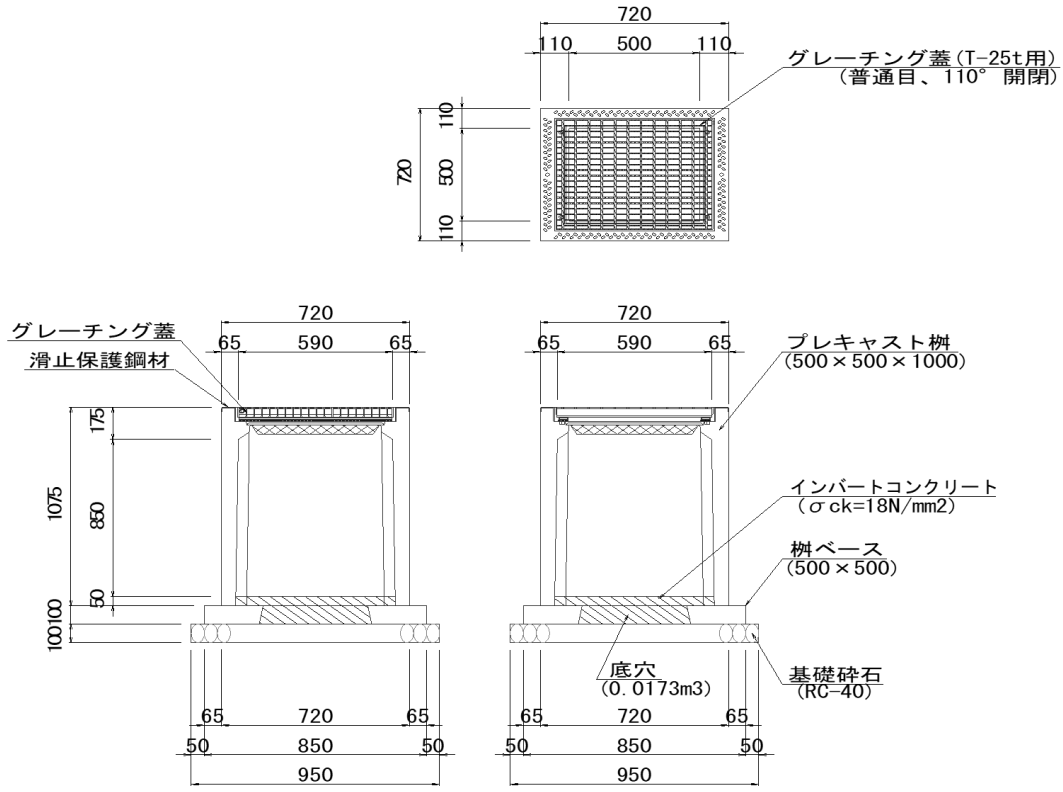
計第　－　表	1号集水桝	1箇所当り



全体延長・ヶ所 ＝　1.0 箇所

種 別	規 格	計　算　式	当り数量	全体数量	
コンクリート	σck=18N/mm2	0.900×0.900×1.000－0.600×0.600×0.850	0.504	0.5	m3
型　枠		(0.900×4＋0.600×4)×1.000	6.000	6.0	m2
基礎砕石	RC-40、t=150	1.000×1.000	1.000	1.0	m2
グレーチング蓋	600×600用	T-25t対応、普通目、110° 開閉	1.000	1.0	枚

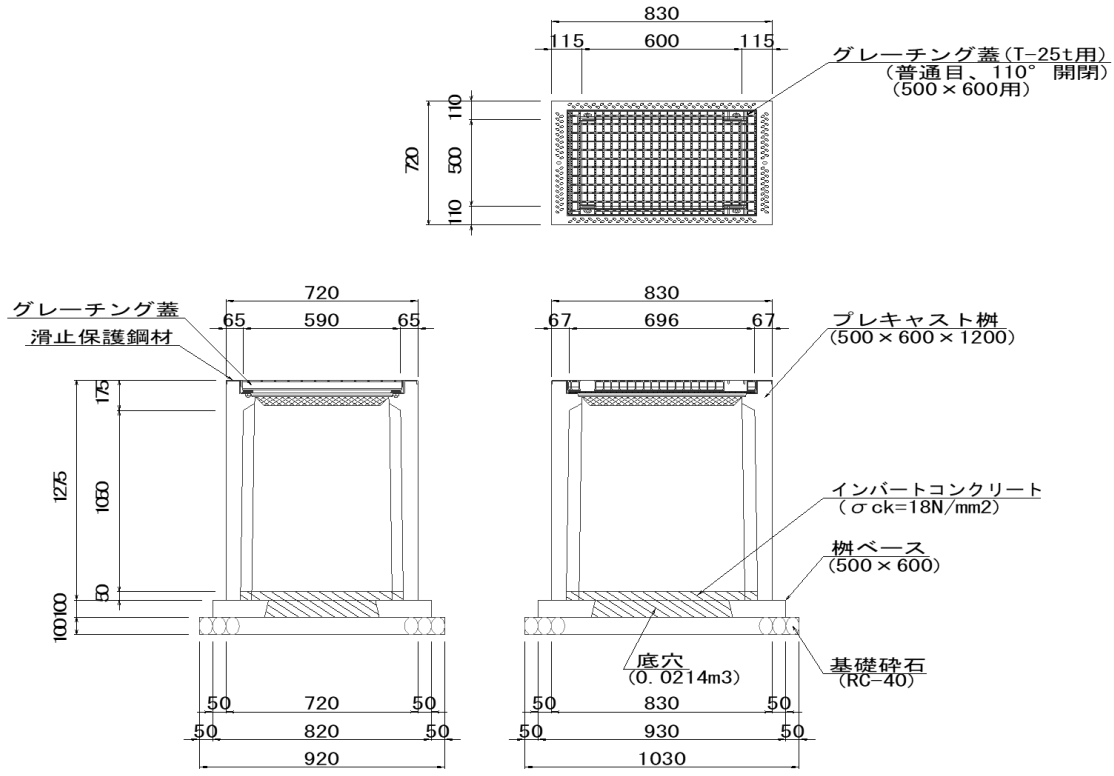
計第　－　表	1号プレキャスト桝	1箇所当り



全体延長・ヶ所 ＝　1.0 箇所

種 別	規 格	計　算　式	当り数量	全体数量	
プレキャスト桝	500×500		1.000	1.0	個
インバート コンクリート	σck=18N/mm2		0.035	0.04	m3
桝ベース	500×500用		1.000	1.0	個
基礎砕石	RC-40、t=100	0.950×0.950	0.903	0.9	m2
グレーチング蓋	500×500用	T-25t対応、普通目、110°開閉	1.000	1.0	枚

計第　－　表	2号プレキャスト桝	1箇所当り



全体延長・ヶ所 ＝　1.0 箇所

種 別	規 格	計　算　式	当り数量	全体数量	
プレキャスト桝	500×600		1.000	1.0	個
インバート コンクリート	σck=18N/mm2		0.043	0.04	m3
桝ベース	500×600用		1.000	1.0	個
基礎砕石	RC-40、t=100	0.920×1.030	0.948	0.9	m2
グレーチング蓋	500×600用	T-25t対応、普通目、110°　開閉	1.000	1.0	枚

計第　　表　　自由勾配側溝 標準製品　　集　計　表

種別 / 工種	500×700 ×2000	500×800 ×2000	500×900 ×2000	500×1000 ×2000	500×1100 ×2000	500×700 ×1000	500×900 ×1000	500×1000 ×2000	コンクリート蓋 500 L=500	グレーチング蓋 500 L=500	グレーチング蓋 500 L=1000	摘要
	縦断	縦断	縦断	縦断	縦断	縦断	縦断	横断	縦断	縦断	横断	
側溝割付図より												
NO.0+2.00 ～NO.2+15.00	2	6	1	1		1	1		33	13		
NO.2+15.00 ～NO.4+7.261		2	5	3	3			1	20	8	1	
合計	個 2	個 8	個 6	個 4	個 3	個 1	個 1	個 1	枚 53	枚 21	枚 1	
延長合計	m 4.0	m 16.0	m 12.0	m 8.0	m 6.0	m 1.0	m 1.0	m 2.0	枚 53.0	枚 21.0	枚 1.0	

	縦断	横断
合計	48.0	2.0

計第　　表　　自由勾配側溝 暗渠・土留・横断製品　　集　計　表

種別 工種	500×700 ×1384/1270	500×700 ×951/1064	500×900 ×976/1030	500×1100 ×1021 /839	500×1000 ×1000	500×900 ×1341/1287	500×1100 ×1273/1354			摘要
	暗渠	暗渠	暗渠	暗渠	横断暗渠	調整	調整			
側溝割付図より										
NO.0+2.00 ～NO.2+15.00	1	1								
NO.2+15.00 ～NO.4+7.261			1	1	1	1	1			
合計	個 1	個 1	個 1	個 1	個 1	個 1	個 1			
延長	m 1.3	m 1.0	m 1.0	m 0.9	m 1.0	m 1.3	m 1.3			
合計	m 2.3		m 1.0	m 0.9	m 1.0	m 1.3	m 1.3			

種別 工種	500×700 ×2000	500×800 ×2000	500×900 ×2000	500×1000 ×1298/1388	500×1000 ×1197/1107			インバート コンクリート		摘要
	片土圧用	片土圧用	片土圧用	片土圧用	片土圧用			σck＝18N/mm2		
側溝割付図より										
NO.0+2.00 ～NO.2+15.00	8	3	1	1	1			3.148		
NO.2+15.00 ～NO.4+7.261								1.868 0.145		
合計	個 8	個 3	個 1	個 1	個 1					
延長	m 16.0	m 6.0	m 2.0	m 1.3	m 1.2			m3 5.161		
合計	m 16.0	m 6.0	m 2.0	m 2.5						

縦断暗渠	横断暗渠	調整	土留
4.2	1.0	2.6	26.5

計第　　表　　自由勾配側溝 総延長、暗渠製品 本数　　集　計　表

自由勾配側溝　総延長

縦断	標準用	48.0 m
横断	標準用	2.0 m
縦断	暗渠用	4.2 m
横断	暗渠用	1.0 m
縦断	調整用	2.6 m
縦断	片土圧用	26.5 m
		84.3 m

暗渠製品本数

○500×700

番号	寸法	本数 2m製品
	×1384/1270	1.0
	×951/1064	1.0
合計		2.0

○500×900

番号	寸法	本数 2m製品
	×976/1030	1.0
合計		1.0

○500×1100

番号	寸法	本数 2m製品
	×1021 /839	1.0
合計		1.0

調整製品本数

○500×900

番号	寸法	本数 2m製品
	×1341/1287	1.0
合計		1.0

○500×1100

番号	寸法	本数 2m製品
	×1273/1354	1.0
合計		1.0

土留製品本数

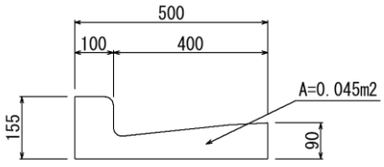
○500×1000

番号	寸法	本数 2m製品
	×1298/1388	1.0
	×1197/1107	1.0
合計		1.0

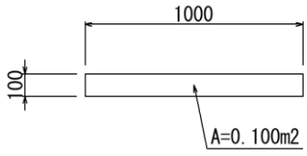
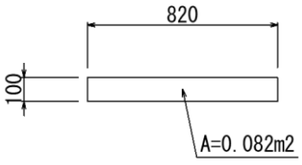
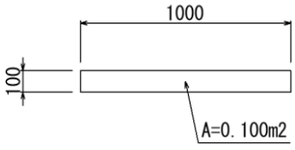
構造物撤去工 数 量 計 算 書

計第　　表	構造物撤去工			数量集計表	
名　　称	規　　格	形状寸法	単位	合　　計	摘　　要
構造物取壊し工					
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物		m3	1.9	
	有筋構造物		m3	3.1	
構造物取壊し	石橋		m3	0.2	
アスファルト舗装版取壊し	カッター切断	As版、t=15cm以下	m	23.7	
	As舗装版取壊し	アスファルト舗装版 t=10cm以下	m2	248.4	
排水構造物撤去工					
蓋版撤去	水路蓋撤去				
	グレーチング蓋	車道用 溝幅B300,L=1000	枚	3.0	※参考値47.3kg/枚
交通安全施設撤去工					
施設撤去	車止めポスト	H=0.8m	本	2.0	
運搬処理工	コンクリート殻	無筋	m3	1.9	
	〃	有筋	m3	3.1	
	石　殻		m3	0.2	
	アスファルト殻		m3	12.4	
殻処分	コンクリート殻	無筋	t	4.5	
	〃	有筋	t	7.8	
	石　殻		m3	0.2	
	アスファルト殻		t	29.1	

撤　去　工　　数　量　計　算　書

種　　別	細　　別	算　　式	数　　量
構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し（無筋）	・数量計算書より V= =	1.9　m3
		無筋構造物　　合 計 =	1.9　m3
	コンクリート構造物取壊し（有筋）	・数量計算書より V= =	3.1　m3
		・PL型側溝  構造物撤去工根拠図参照 No.0+1.3 付近（左）　L = 0.8 計 = 0.8 V= 0.045×0.8 =	0.04　m3
		有筋構造物　　合 計 =	3.1　m3

撤　去　工　　数　量　計　算　書

種　　別	細　　別	算　　式	数　　量
	構造物 取壊し（石橋）	・石橋（１）  構造物撤去工根拠図参照 No.0+10.0 付近（左）　L ＝ 1.4 計 ＝ 1.4 V= 0.1×1.4　＝	0.1　m3
		・石橋（２）  構造物撤去工根拠図参照 No.1+11.5 付近（左）　L ＝ 1.4 計 ＝ 1.4 V= 0.082×1.4　＝	0.1　m3
		・石橋（３）  構造物撤去工根拠図参照 No.1+17.0 付近（左）　L ＝ 0.4 計 ＝ 0.4 V= 0.1×0.4　＝	0.04　m3
		取壊し（石）　合 計 ＝	0.2　m3

撤　去　工　　数　量　計　算　書

種　　別	細　　別	算　　式	数　　量
アスファルト舗装版取壊し			
	t=10cm以下	・数量計算書より 車道舗装（t= 5cm）　= 248.4 合 計 =	248.4　m2
カッター切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	舗装版取壊し根拠図より t=5cm（車道舗装部） 番号　1　= 7.2 2　= 5.8 3　= 5.5 4　= 2.0 5　= 3.2 計 = 23.7 合 計 =	23.7　m
運搬処理工			
	殻運搬処理	コンクリート(無筋)殻	1.9　m3
		(1.9 × 2.35) = 4.5	4.5　t
		コンクリート(有筋)殻	3.1　m3
		(3.1 × 2.50) = 7.8	7.8　t
		石　殻	0.2　m3
		アスファルト殻 車道舗装（t= 5cm） = 248.4 × 0.05　= 12.4 (12.4 × 2.35) = 29.1 合 計 =	12.4　m3 29.1　t

撤 去 工　数 量 計 算 書

種　　別	細　　別	算　　式	数　　量
排水構造物撤去工		構造物撤去工根拠図参照	
	蓋版撤去	・グレーチング蓋（車道用、溝幅 B400、L=1000）	
		No.3+ 7.5 付近　N ＝ 1.0	
		No.3+18.0 付近　N ＝ 1.0	
		No.4+ 0.5 付近　N ＝ 1.0	
		合 計 ＝	3.0 枚
交通安全施設撤去工		構造物撤去工根拠図参照	
	車止めポスト	・車止めポスト（H=0.8m）	
		No.4+7.2 付近　N ＝ 2.0	
		合 計 ＝	2.0 本

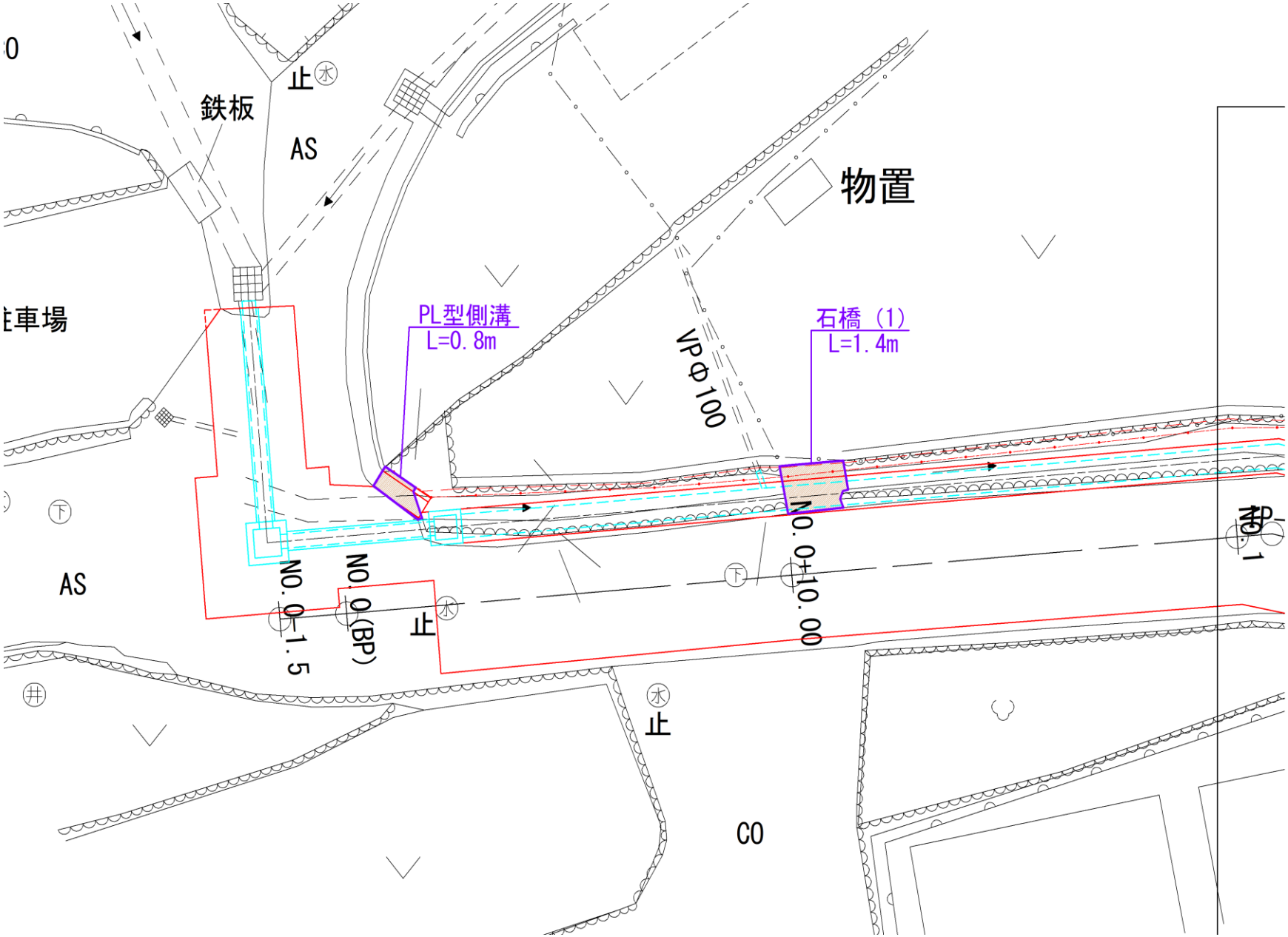
計第　　表　　コンクリート取壊し　　計　算　書

測　点	距　離	無筋構造物		CoT(1)	有筋構造物		CoT(2)			
		断面積	平　均	立　積	断面積	平　均	立　積		平　均	
(左　側)										
		0.4	---	----						
No.2+10.00	4.6	0.4	0.40	1.8						
	0.3	0.4	0.40	0.1						
					0.1	---	----			
No.2+15.00	1.1				0.1	0.10	0.1			
	1.6				0.1	0.10	0.2			
					0.2	---	----			
No.3+7.50	3.3				0.2	0.20	0.7			
	2.8				0.2	0.20	0.6			
					0.2	---	----			
No.4	3.8				0.2	0.20	0.8			
	3.7				0.2	0.20	0.7			
合　計				m3 1.9			m3 3.1			

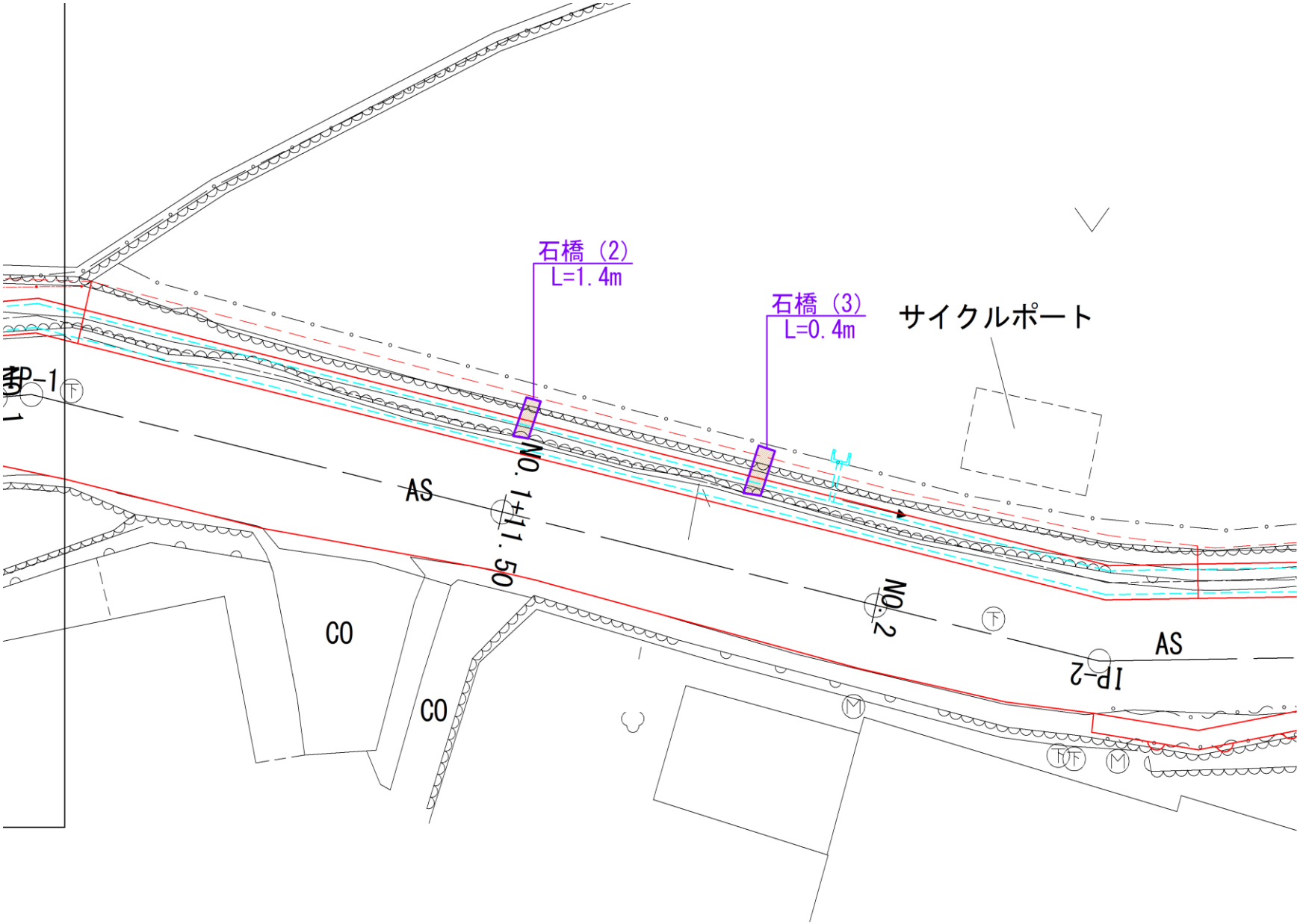
計第　　表　　アスファルト舗装版取壊し　　計　算　書

測　点	距　離	車道舗装（t=5cm）　W'								
		巾	平　均	面　積		平　均			平　均	
舗装版取壊し根拠図参照										
No.0 起点側				19.7						
		2.8	---	----						
No.0+10.00	8.0	2.7	2.75	22.0						
No.1	10.0	2.7	2.70	27.0						
No.1+11.50	11.5	2.8	2.75	31.6						
No.2	8.5	2.8	2.80	23.8						
No.2+10.00	10.0	2.6	2.70	27.0						
No.2+15.00	5.0	2.3	2.45	12.3						
No.3	5.0	2.9	2.60	13.0						
No.3+7.50	7.5	2.5	2.70	20.3						
No.4	12.5	2.5	2.50	31.3						
IP-4	4.4	2.8	2.65	11.7						
No.4+7.261	2.9	3.2	3.00	8.7						
合　計				m2 248.4						

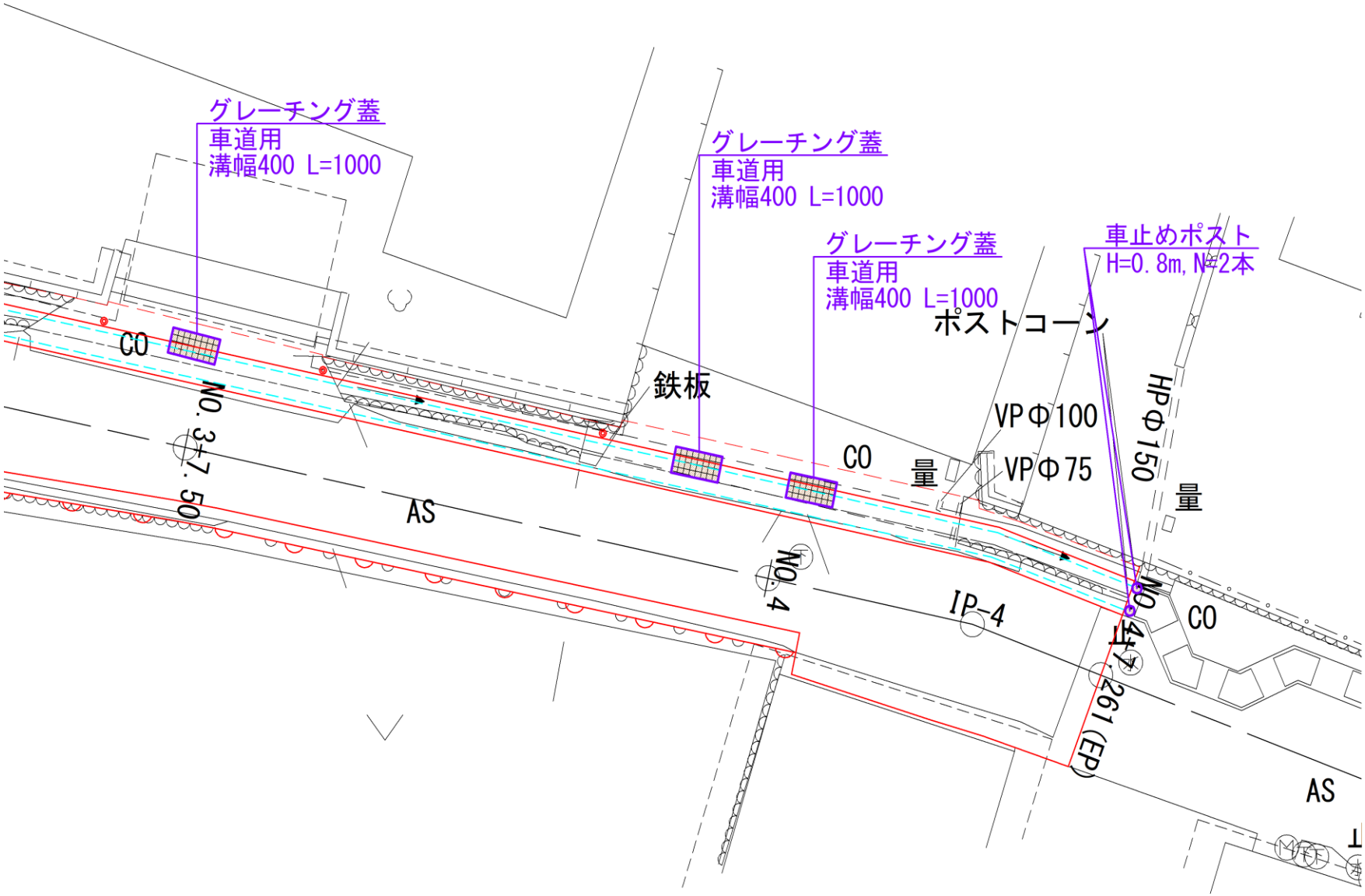
構造物撤去工根拠図（1/3）



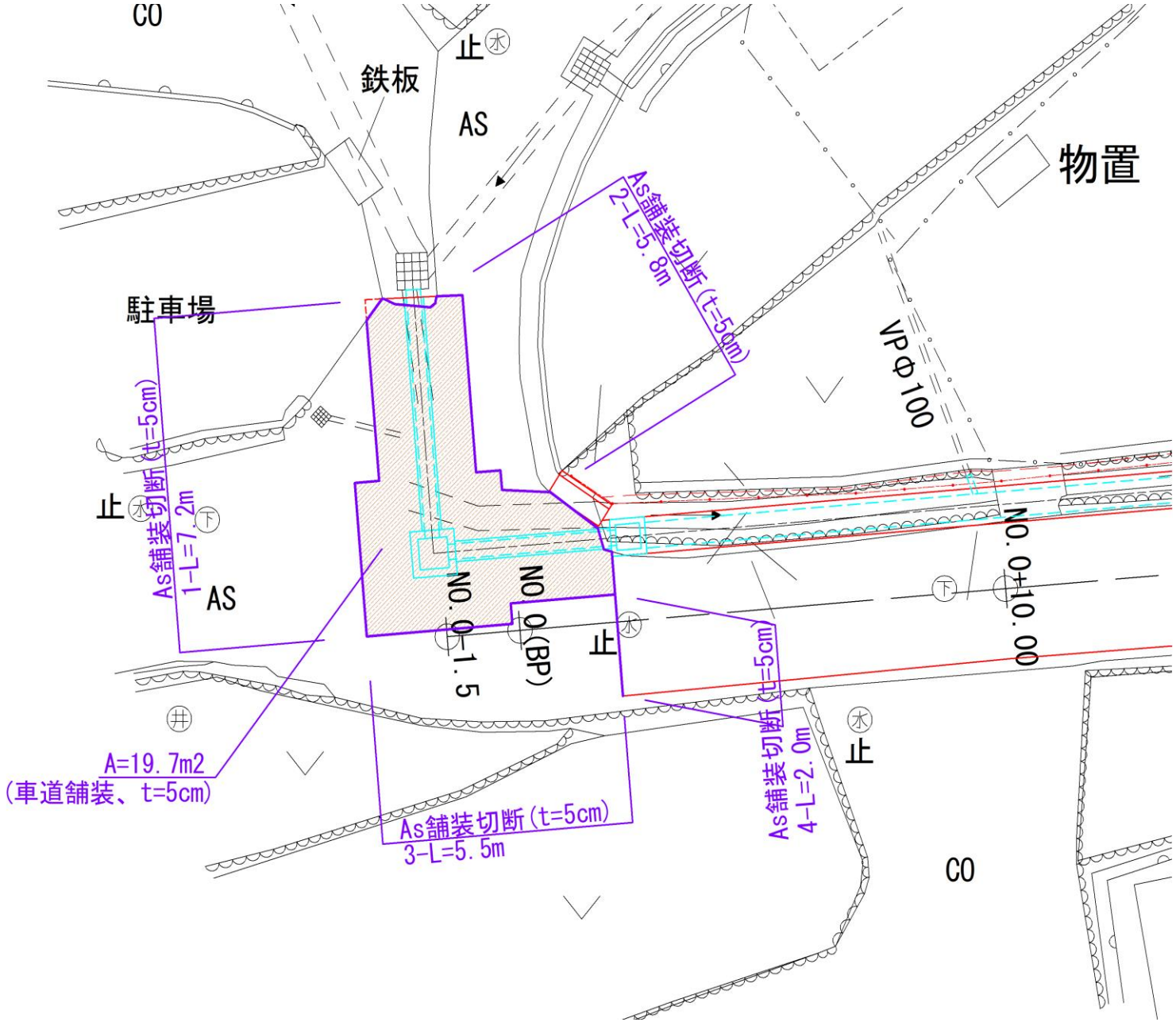
構造物撤去工根拠図（2/3）



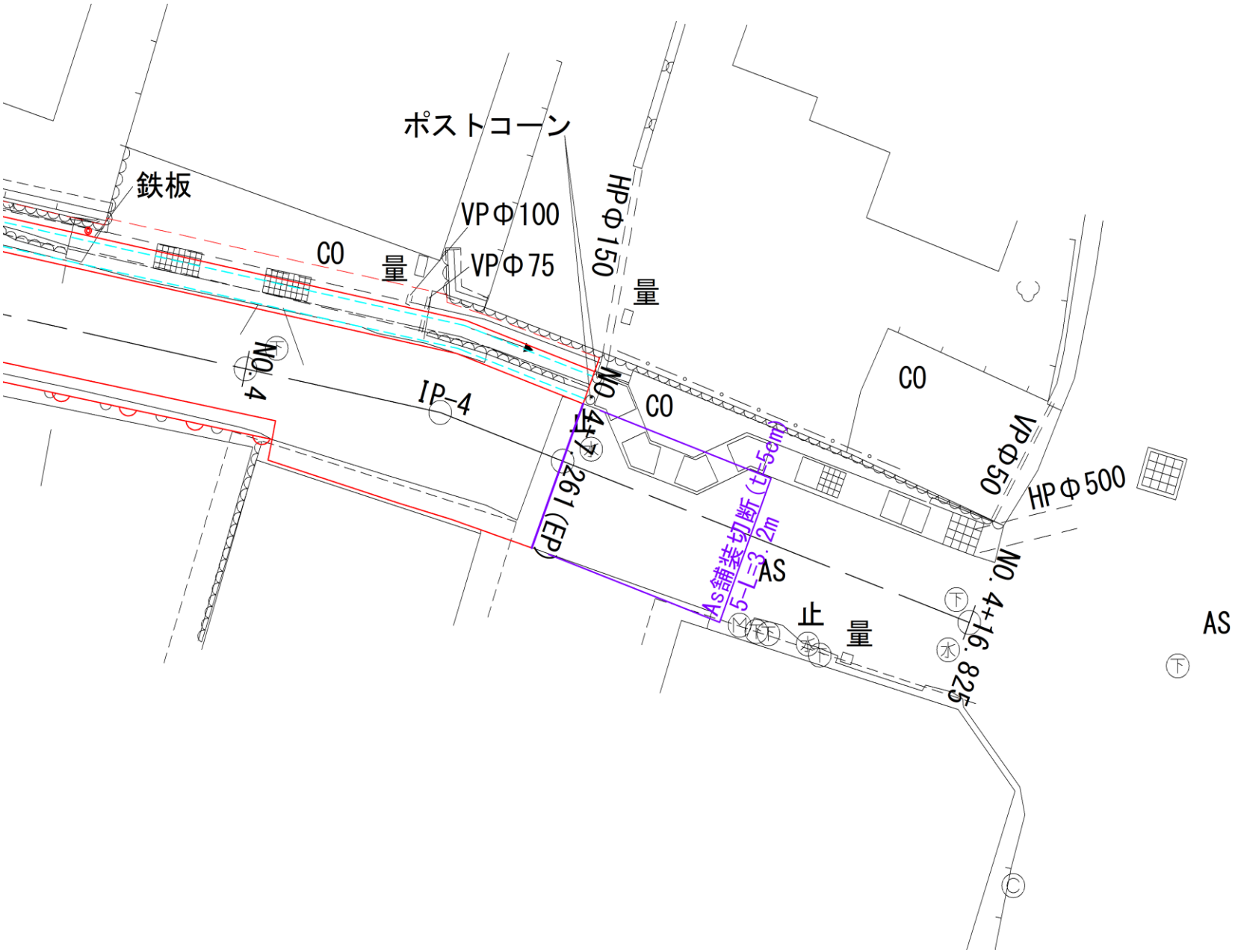
構造物撤去工根拠図（3/3）



舗装版取壊し根拠図（1/2）



舗装版取壊し根拠図（2/2）



舗 装 工 数 量 計 算 書

計第　　表　　**舗　装　工**　　数　量　集　計　表

名　　称	規　　格	形　状　寸　法	単 位	合　　計	摘　　要
車道舗装					
	表層工	再生密粒度アスコン (20) t= 5cm	m2	238.7	
	上層路盤工	再生粒度調整砕石 (RM-30) t=10cm	m2	238.7	
間詰コンクリート					
	コンクリート	σck=18N/mm2 t=10cm	m3	3.8	
	埋戻工	t=15cm	m3	5.2	
	クラッシャラン	再生切込砕石 (RC-40)	m3	6.2	ロス率20%
オーバーレイ					
	表層工	再生密粒度アスコン (20) 平均厚 t= 7cm	m2	9.6	

計第　　表　　**車道舗装**　　計　算　書

測　点	距　離	舗装面積（表層）：W1			舗装面積（上層）：W2					
		幅	平　均	面　積	幅	平　均	面　積		平　均	
舗装工根拠図参照										
No.0 起点側				20.0			20.0			
		2.65	---	----	2.65	---	----			
No.0+10.00	8.0	2.65	2.65	21.2	2.65	2.65	21.2			
No.1	10.0	2.72	2.69	26.9	2.72	2.69	26.9			
No.1+11.50	11.5	2.51	2.62	30.1	2.51	2.62	30.1			
No.2	8.5	2.66	2.59	22.0	2.66	2.59	22.0			
No.2+10.00	10.0	2.31	2.49	24.9	2.31	2.49	24.9			
No.2+15.00	5.0	2.27	2.29	11.5	2.27	2.29	11.5			
No.3	5.0	2.74	2.51	12.6	2.74	2.51	12.6			
No.3+7.50	7.5	2.35	2.55	19.1	2.35	2.55	19.1			
No.4	12.5	2.21	2.28	28.5	2.21	2.28	28.5			
IP-4	4.4	3.38	2.80	12.3	3.38	2.80	12.3			
No.4+7.261	2.9	3.25	3.32	9.6	3.25	3.32	9.6			
合　計				m2 238.7			m2 238.7			

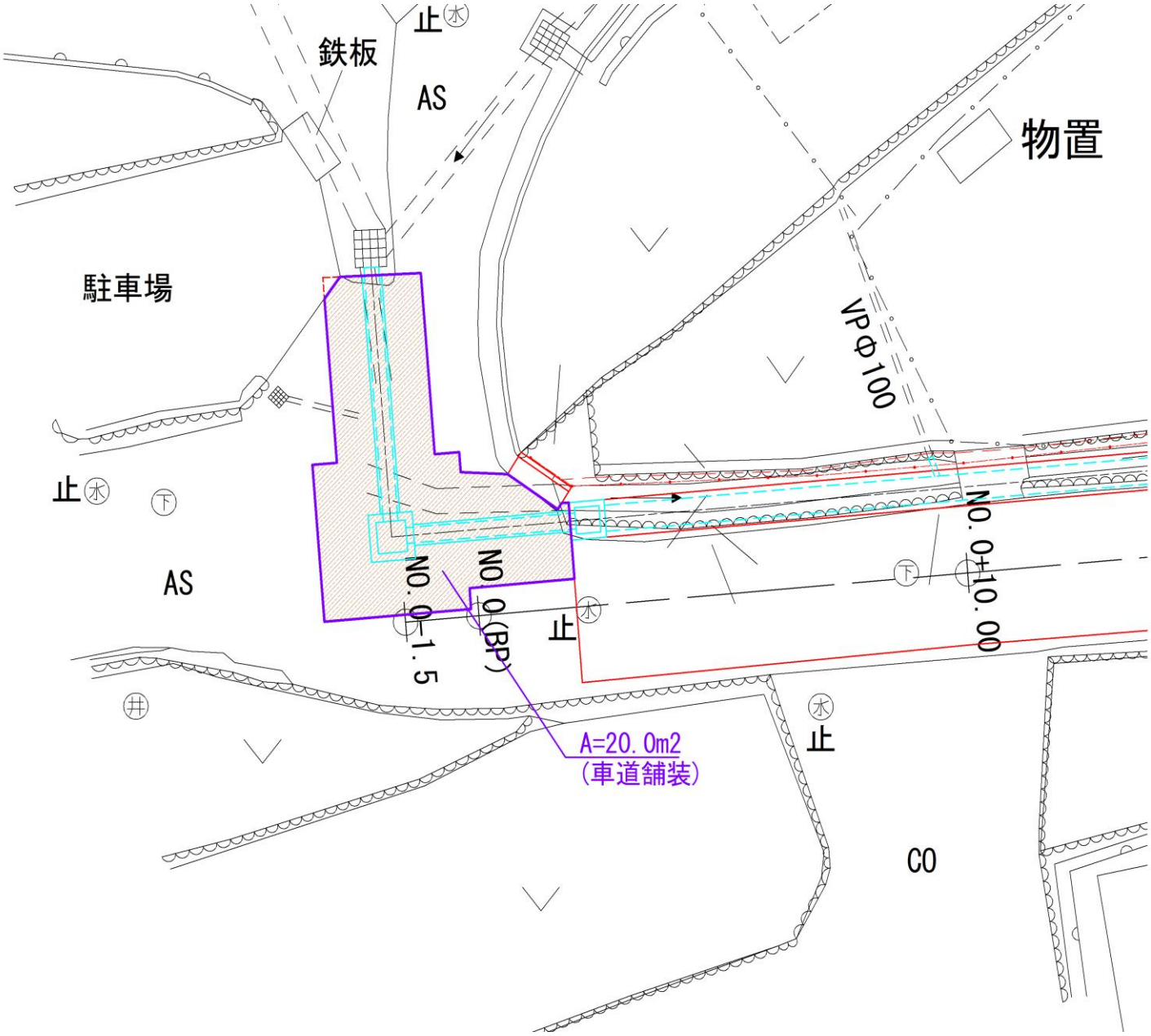
計第　　表　　**間詰コンクリート**　　計　算　書

測　点	距　離	コンクリート：W3			埋戻工（再生切込砕石）：W4					
		幅	平　均	面　積	幅	平　均	面　積		平　均	
		0.44	---	----	0.41	---	----			
No.0+10.00	8.1	0.30	0.37	3.0	0.27	0.34	2.8			
No.1	10.0	0.51	0.41	4.1	0.50	0.39	3.9			
No.1+11.50	12.1	0.52	0.52	6.3	0.37	0.44	5.3			
No.2	8.5	0.44	0.48	4.1	0.39	0.38	3.2			
No.2+10.00	9.5	0.44	0.44	4.2	0.41	0.40	3.8			
No.2+15.00	5.0	0.47	0.46	2.3	0.46	0.44	2.2			
No.3	5.0	0.49	0.48	2.4	0.46	0.46	2.3			
No.3+7.50	7.5	0.45	0.47	3.5	0.42	0.44	3.3			
No.4	12.5	0.44	0.45	5.6	0.44	0.43	5.4			
IP-4	4.5	0.28	0.36	1.6	0.26	0.35	1.6			
No.4+7.261	3.0	0.30	0.29	0.9	0.27	0.27	0.8			
			×0.10	38.0		×0.15	34.6			
合　計				m3 3.8			m3 5.2			

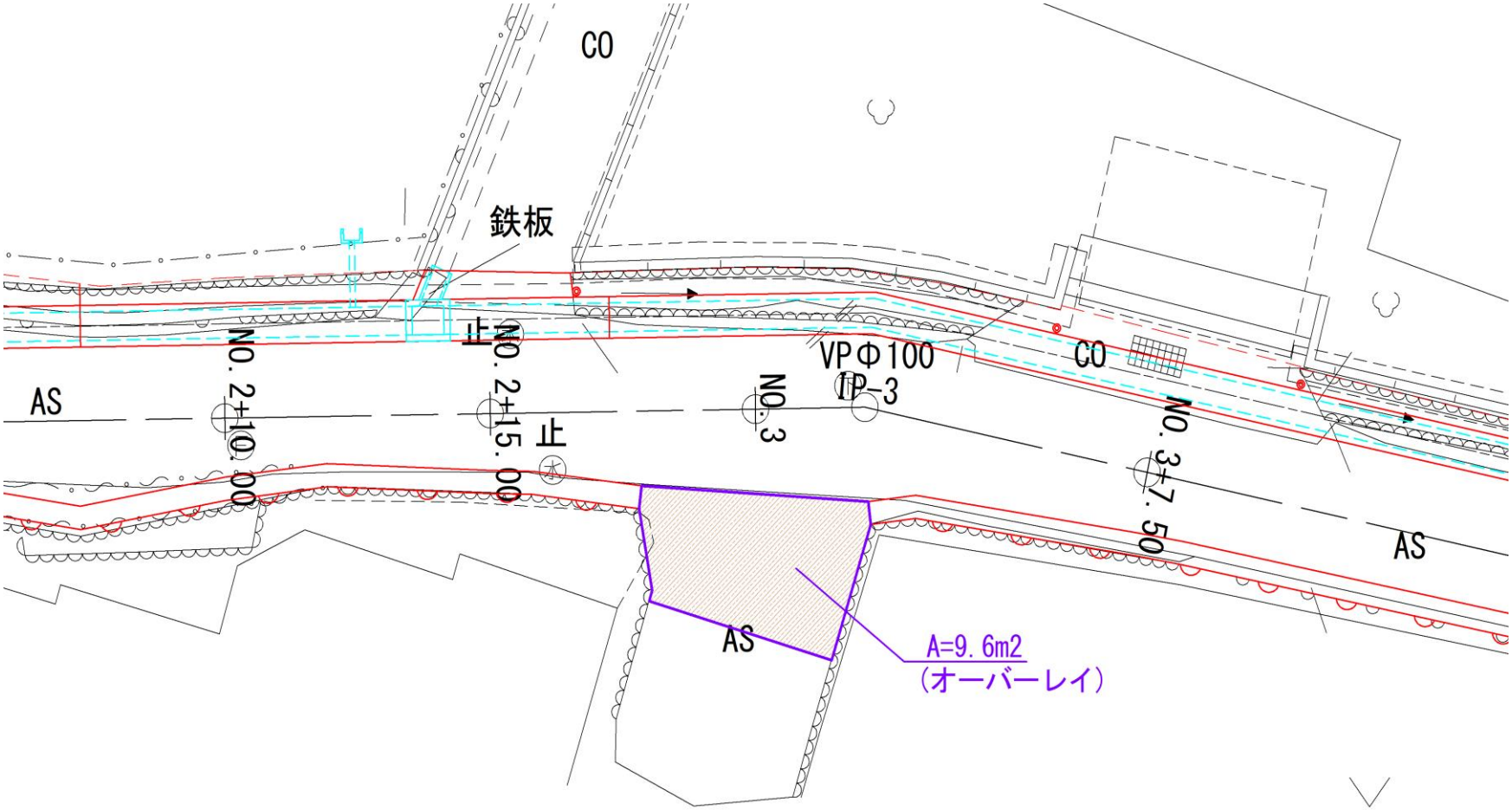
計第 58 表 オーバーレイ 計 算 書

測 点	距 離	オーバーレイ：表層								
		幅	平 均	面 積		平 均			平 均	
舗装工根拠図参照										
面 積				9.6						
合 計				m2 9.6						

舗装工根拠図（1/2）


鉄板
止
AS
物置
駐車場
VPΦ100
止
AS
NO.0+1.5
NO.0(BP)
止
NO.0+10.00
A=20.0m2
(車道舗装)
止
CO

舗装工根拠図（2/2）


CO
鉄板
止
NO.2+10.00
NO.2+15.00
止
NO.3
VPΦ100
TP-3
CO
NO.3+7.50
AS
AS
AS
A=9.6m2
（オーバーレイ）

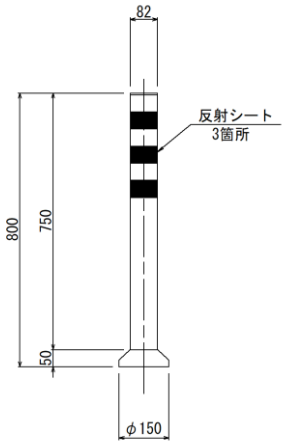
交通安全施設工 数 量 計 算 書

計第　　表　　**交通安全施設工**　　数　量　集　計　表

名　称	規　格	形 状 寸 法	単 位	合　計	摘　要
交通安全施設工					
車止めポスト		H=0.8m	本	4.0	

計第　　表		交通安全施設工	計　　算　　書	
名　　称	規　　格	計　　算　　式	単 位	数　　量
車止めポスト	H=0.8m			
		No.2+16.7 付近（左）　N=　1.0		
		No.3+ 5.3 付近（左）　N=　1.0		
		No.3+10.0 付近（左）　N=　1.0		
		No.3+16.0 付近（左）　N=　1.0		
		合計 =	本	4.0

計第　－　表	車止めポスト	10本当り



全体延長・ヶ所 ＝　　4.0　本

種　別	規　格	計　　算　　式	当り数量	全体数量
車止めポスト	固定式		10.000	4.0　本

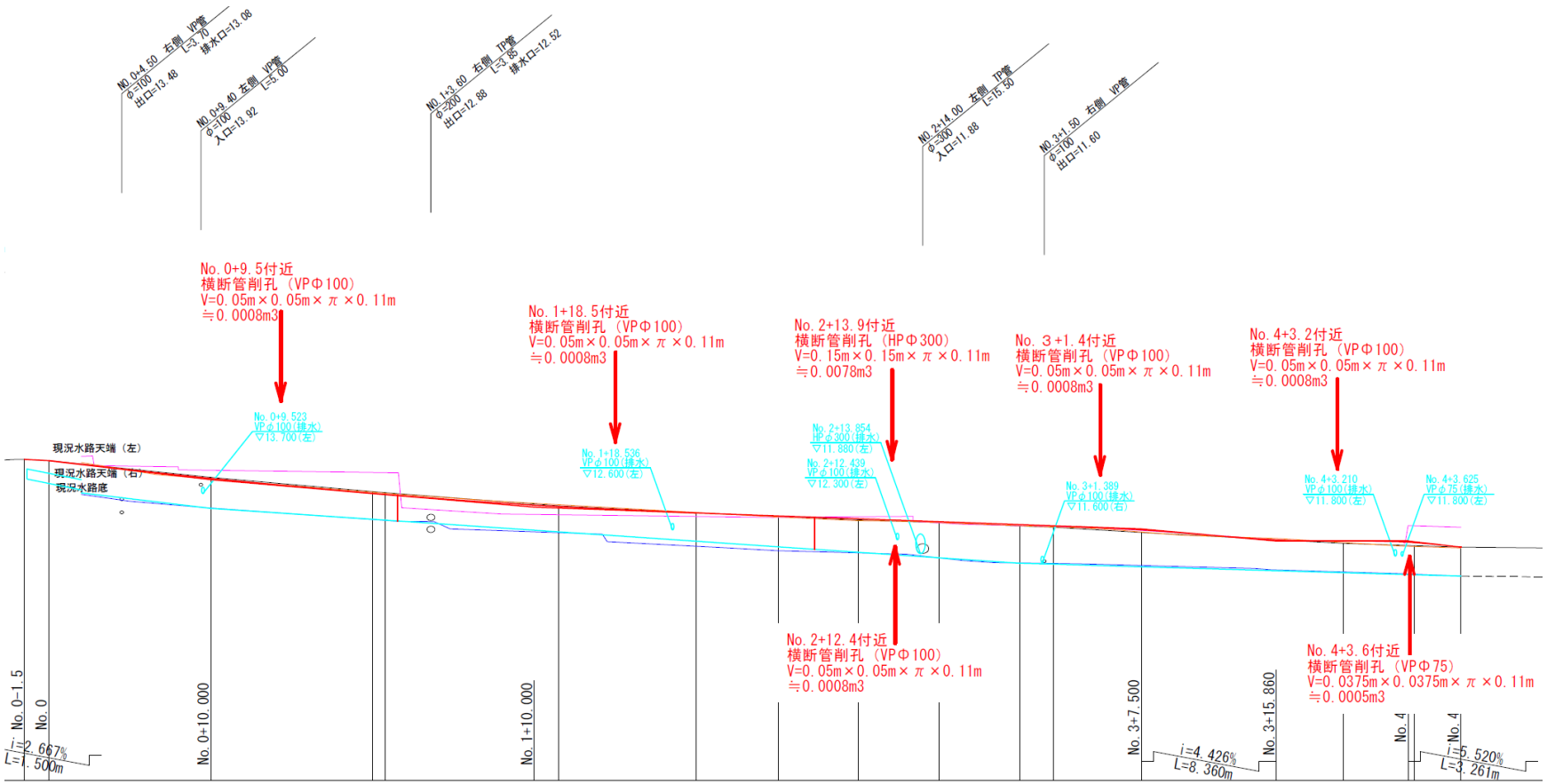
雑 工 数 量 計 算 書

計第　　表	雑　工	数　量　集　計　表			
名　　称	規　　格	形　状　寸　法	単 位	合　　計	摘　　要
（猪よけ柵）					
削孔		φ13、L=150	箇所	22.0	
（横断管）					
削孔		φ75、L=110	箇所	1.0	
		φ100、L=110	箇所	5.0	
		φ300、L=110	箇所	1.0	

計第　　表	削孔（猪よけ柵）				計　　算　　書			
測　　点	削孔							
(左　側)								
No.0+10.00	9.0							
No.1	10.0							
No.1+11.5	3.0	計 22.0						
合　計		箇所 22.0						

計第　　表	削孔（横断管）				計　　算　　書			
測　　点	削孔（φ75）		削孔（φ100）		削孔（φ300）			
（左　側）								
No.0+9.5付近			1.0					
No.1+18.5付近			1.0					
No.2+12.4付近			1.0					
No.2+13.9付近					1.0			
No.3+1.4付近			1.0					
No.4+3.2付近			1.0					
No.4+3.6付近	1.0							
		計 1.0		計 5.0		計 1.0		
合　計		箇所 1.0		箇所 5.0		箇所 1.0		

削孔（横断管）


NO.0+4.50 右側 VP管 φ=100 L=3.70 出口=13.48 排水口=13.08
NO.0+9.40 左側 VP管 φ=100 L=5.00 入口=13.92
NO.1+3.60 右側 TP管 φ=200 L=3.85 出口=12.88 排水口=12.52
NO.2+14.00 左側 TP管 φ=300 L=15.50 入口=11.88
NO.3+1.50 右側 VP管 φ=100 L=11.60 出口=11.60
No.0+9.5付近
横断管削孔（VPΦ100）
V=0.05m×0.05m×π×0.11m
≒0.0008m3
No.1+18.5付近
横断管削孔（VPΦ100）
V=0.05m×0.05m×π×0.11m
≒0.0008m3
No.2+13.9付近
横断管削孔（HPΦ300）
V=0.15m×0.15m×π×0.11m
≒0.0078m3
No.3+1.4付近
横断管削孔（VPΦ100）
V=0.05m×0.05m×π×0.11m
≒0.0008m3
No.4+3.2付近
横断管削孔（VPΦ100）
V=0.05m×0.05m×π×0.11m
≒0.0008m3
No.0+9.523 VPφ100(排水) ▽13.700(左)
No.1+18.536 VPφ100(排水) ▽12.600(左)
No.2+13.854 HPφ300(排水) ▽11.880(左)
No.2+12.439 VPφ100(排水) ▽12.300(左)
No.3+1.389 VPφ100(排水) ▽11.600(右)
No.4+3.210 VPφ100(排水) ▽11.800(左)
No.4+3.625 VPφ75(排水) ▽11.800(左)
現況水路天端（左）
現況水路天端（右）
現況水路底
No.2+12.4付近
横断管削孔（VPΦ100）
V=0.05m×0.05m×π×0.11m
≒0.0008m3
No.4+3.6付近
横断管削孔（VPΦ75）
V=0.0375m×0.0375m×π×0.11m
≒0.0005m3
No.0-1.5
No.0
No.0+10.000
No.1+10.000
No.3+7.500
No.3+15.860
No.4
No.4
i=2.667%
L=1.500m
i=4.426%
L=8.360m
i=5.520%
L=3.261m

自由勾配側溝割付図(1)【参考図】

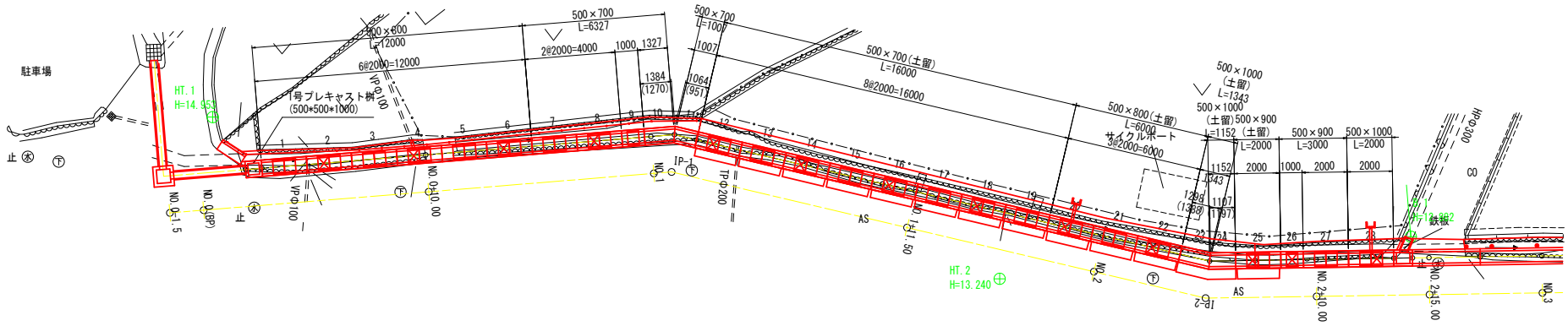
S=1:100

平　面　図

S=1:100

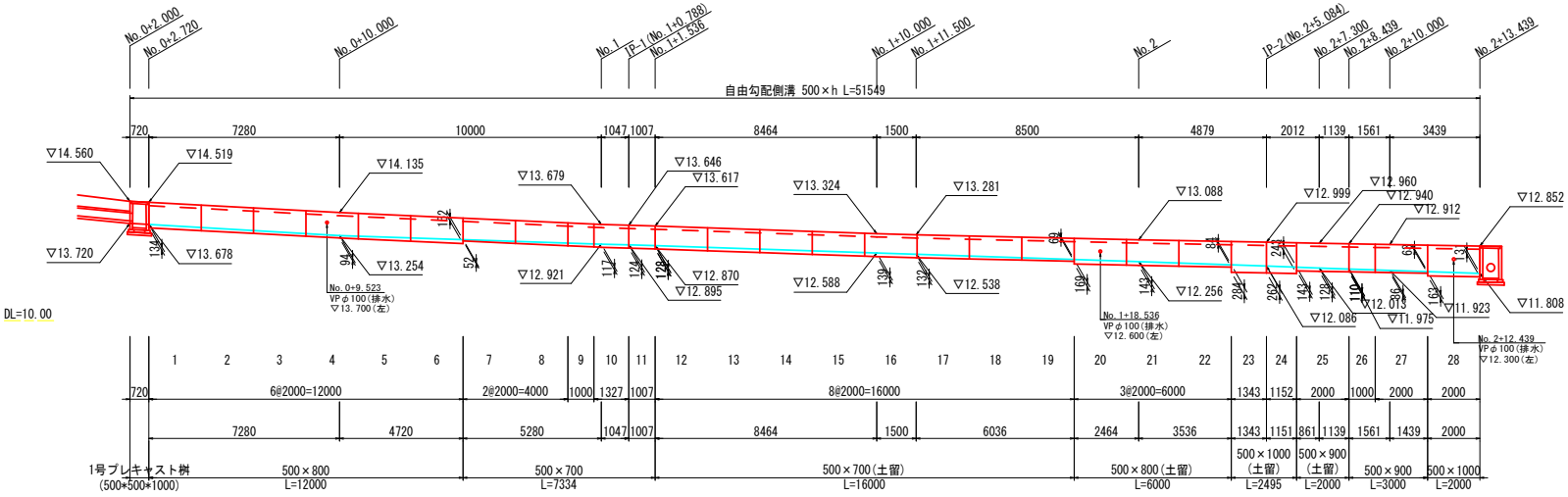
※この割付は施工の延びを見込んでいません。

※ ▨ はグレーチングを示します。



縦　断　図

S=1:100



※割付図については、参考図として扱うこと。
既設横断管は、現地測量時に確認しているが、
現地掘削時に目視できなかった埋設物が確認された場合は、調査を検討すること。

工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	自由勾配側溝割付図(1)【参考図】		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	1:100	図面番号	1 / 5
事業者名	福山市　福山道路・幹線道路課		
—	※A1 →A3 に縮小印刷		

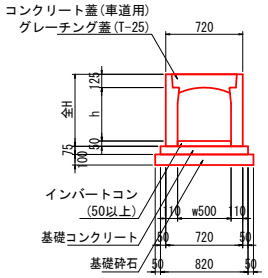
自由勾配側溝割付図(2)【参考図】

S=1:100

標準断面図

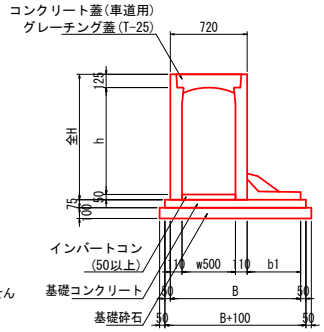
S=1:25

標準 w500×h



※暗渠製品は,蓋掛がありません

土留 w500×h

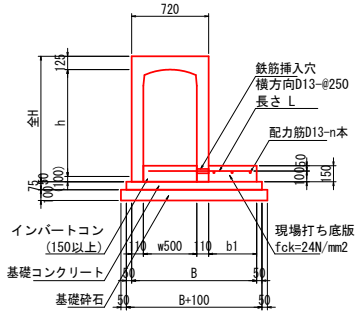


※インバートコンクリートを一度に投入すると,
打設圧により側溝が変形する可能性があるため,
250mm程度毎を目安に硬化を確認しながら投入して下さい。

規 格	全H
w500×h700	875
w500×h800	975
w500×h900	1075
w500×h1000	1175

規 格	全H	底版幅 b1	製品幅 B
w500×h700	875	350	1070
w500×h800	975	400	1120
w500×h900	1075	450	1170

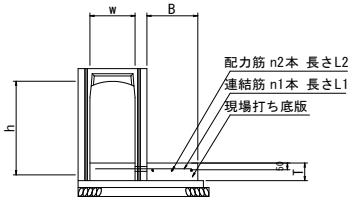
暗渠土留 w500×h



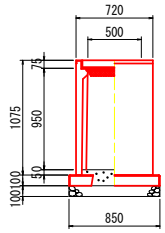
※インバートコンクリートを一度に投入すると,
打設圧により側溝が変形する可能性があるため,
250mm程度毎を目安に硬化を確認しながら投入して下さい。

規 格	全H	底版幅 b1	製品幅 B	連結鉄筋 L	配力筋 n本
w500×h1000	1175	450	1170	960	3

現場打ち底版 材料表



プレキャスト桝 可変側溝用桝（スタンダード） 桝ベース付き



プレキャスト桝 可変側溝用桝　500×500×1000　　1基当たり材料表

名　　称	規　　格	単位	数 量	備 考
可変側溝用桝	500×500×1000	基	1.00	
桝ベース	500×500 用	枚	1.00	
基礎砕石	RC-40 t＝100	m^2	0.72	
インバートコンクリート	18－8－25	m^3	0.04	
グレーチング蓋	500×500 用　普通目	枚	1.00	

※基礎砕石は必要に応じて計上して下さい。

自由勾配側溝 寸法表（片土圧現場打ち箇所）

製品番号	土留側延長 L (m)	製品規格 w×h	底版幅 b1(m)	底版厚 T(m)	連結鉄筋		配力筋	
					径-n1本	長 L1(m)	径-n2本	長 L2(m)
23	1.388	500×1000	0.450	0.150	D13-6	0.960	D13-3	1.388
24	1.197	500×1000	0.450	0.150	D13-5	0.960	D13-3	1.197

※数量は ,断面形状と延長から算出しているため
実際の形状と多少の誤差があります。

自由勾配側溝数量表

名称	規格	長さ	タイプ	数量	単位	製品番号	備考
側　溝	500×700	2000	標準	2	本		
		1000	標準	1	本		
		1384/1270	暗渠	1	本	10	
		951/1064	暗渠	1	本	11	
		2000	土留	8	本		
	500×800	2000	標準	6	本		
		2000	土留	3	本		
	500×900	2000	標準	1	本		
		1000	標準	1	本		
		2000	土留	1	本		
	500×1000	2000	標準	1	本		
		1298/1388	暗渠土留	1	本	23	
		1197/1107	暗渠土留	1	本	24	
合計				28	本	1～28	
蓋版	500	500	車道	33	枚		
グレーチング		500	車道・T-25(普通目)	13	枚		

※製品 No.1 ～ 28を集計しています。
※施工の伸びを、見込んでいません。
※斜切製品は、斜切角度の緩い方から見て、L=左側/右側とします。

自由勾配側溝材料表

名称	規格	数量	単位
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	3.149	m3
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	3.878	m3
同上型枠	均し基礎型枠	7.624	m2
基礎砕石	RC-40	56.784	m2
現場打ち底版コンクリート	σck=24N/mm2	0.174	m3
同上型枠	一般型枠	0.388	m2
同上鉄筋	SD345	18.223	kg

※割付図については、参考図として扱うこと。
既設横断管は、現地測量時に確認しているが、
現地掘削時に目視できなかった埋設物が確認された場合は、調査を検討すること。

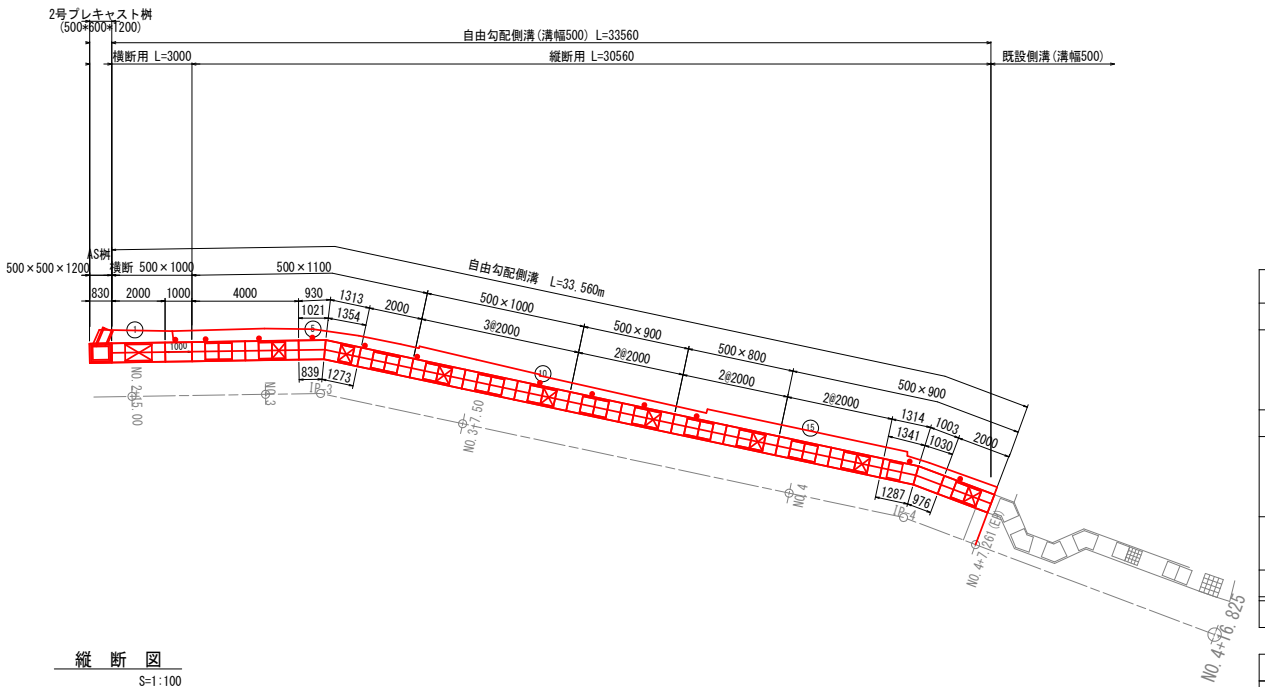
工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	自由勾配側溝割付図(2)【参考図】		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	1:100	図面番号	2 / 5
事業者名	福山市　福山道路・幹線道路課		
—	※A1 →A3 に縮小印刷		

自由勾配側溝割付図(3)【参考図】

S=1:100

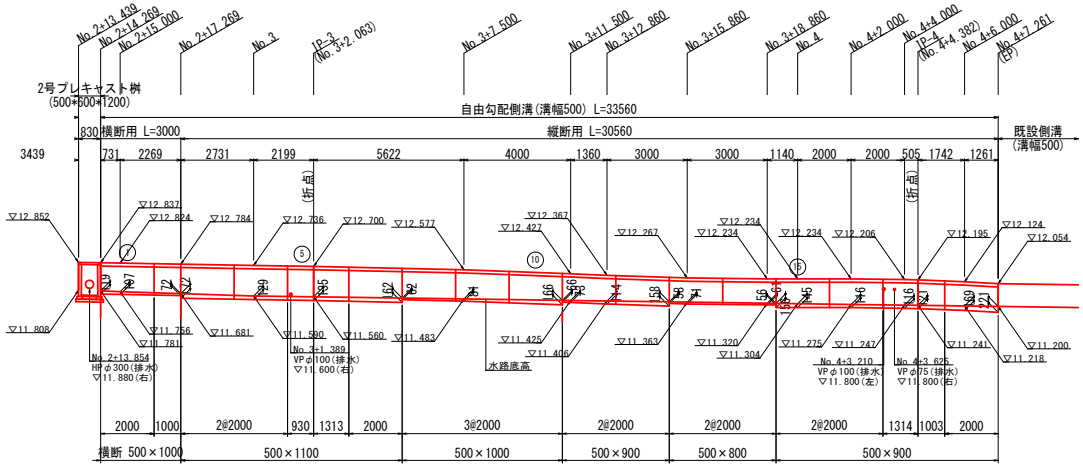
平　面　図

S=1:100



縦　断　図

S=1:100



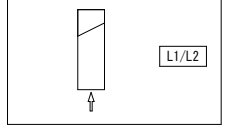
DL=10.000

数　量　表

呼び名 (a×C)	(L)	種　類	数量(個)	備　考	製品番号
500×800	2000	標準品	2		13-14, 19
500×900	2000	標準品	5		11-12, 15-16
	1341/1287	調整用	1	斜　切	17
	976/1030	暗渠L=2000	1	斜　切	18
500×1000	2000	標準品	3		8-10,
500×1100	2000	標準品	3		3-4, 7
	1273/1354	調整用	1	斜　切	6
	1021/839	暗渠L=2000	1	斜　切	5
横断 500×1000	2000	標準品	1	Zアングルボルト固定	1
	1000	暗渠L=1000	1	斜　切・Zアングル	2
500×600×1200		AS桝	1	T-25・普通目	桝ベース
合　計			21		

種　類	呼び名	数量(個)	備　考
ノイズレス蓋	500 L= 500	20	
グレーチング蓋	500 L=500	8	縦断 T-25・普通目
	500 L=1000	1	横断 T-25・普通目
合　計		29	

斜切表記



※割付図については、参考図として扱うこと。
既設横断管は、現地測量時に確認しているが、
現地掘削時に目視できなかった埋設物が確認された場合は、調査を検討すること。

工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	自由勾配側溝割付図(3)【参考図】		
作成年月日	2026 年　7 月		
縮尺	1:100	図面番号	3 / 5
事業者名	福山市　福山道路・幹線道路課		
—	※A1 →A3 に縮小印刷		

自由勾配側溝割付図(4)【参考図】

S=1:20

自由勾配側溝
（縦断用） S=1:20

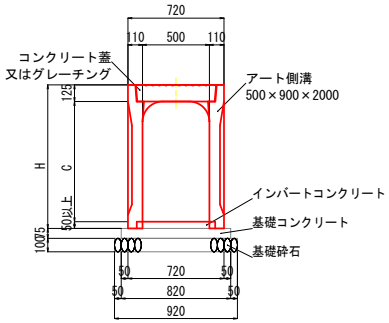
500×800～1100

寸法表

規格	H	C
500× 800	975	800
500× 900	1075	900
500×1000	1175	1000
500×1100	1275	1100

標準材料表 10m当り

名称	規格	数量
自由勾配側溝	500×H×2000	5 本
コンクリート蓋	500用 L= 500	8 枚
グレーチング	500用 L= 500	2 枚
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.679 m3
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.615 m3
基礎コンクリート型枠		1.500 m2
基礎砕石	RC-40又はC-40 t=100mm	9.200 m2
		0.920 m3

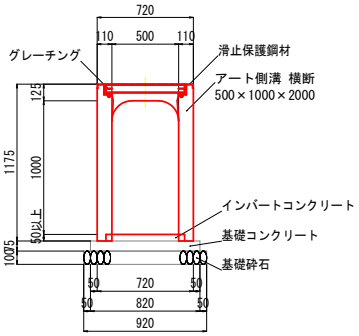


自由勾配側溝
（横断用） S=1:20

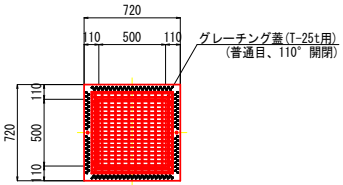
500×1000

標準材料表 10m当り

名称	規格	数量
自由勾配側溝 横断	500×1000×2000	5 本
グレーチング	500用 L=1000	5 枚
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.519 m3
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.615 m3
基礎コンクリート型枠		1.500 m2
基礎砕石	RC-40又はC-40 t=100mm	9.200 m2
		0.920 m3

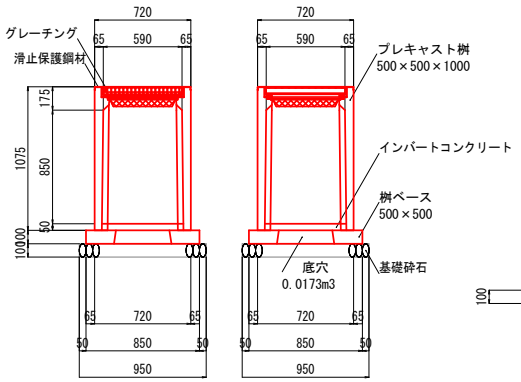


プレキャスト桝 500×500×1000

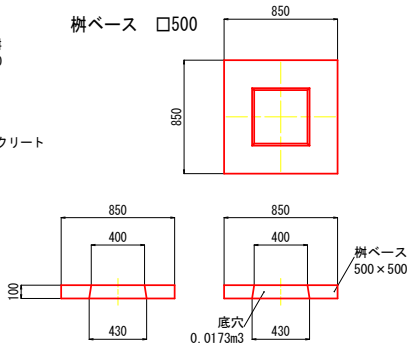


標準材料表 1基当り

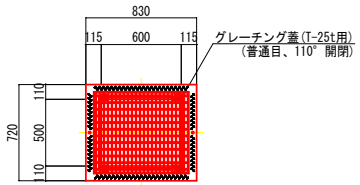
名称	規格	数量
基礎砕石	RC-40又はC-40	0.903 m2
		0.091 m3
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.035 m3
桝ベース	500×500用	1 個
プレキャスト桝	500×500	1 個
グレーチング	500×500用	1 枚



桝ベース □500

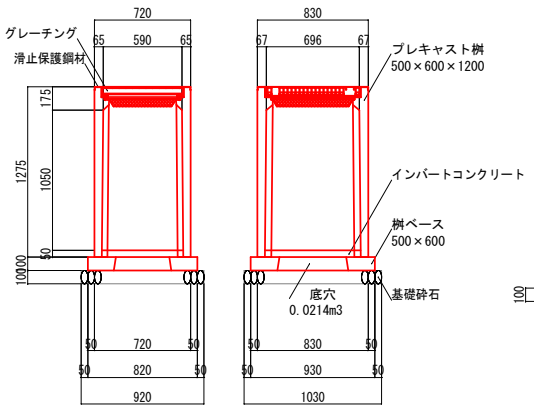


プレキャスト桝 500×600×1200

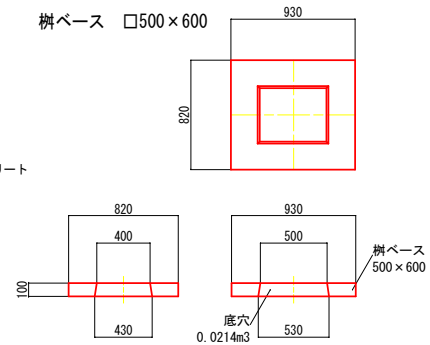


標準材料表 1基当り

名称	規格	数量
基礎砕石	RC-40又はC-40	0.948 m2
		0.095 m3
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.043 m3
桝ベース	500×600用	1 個
プレキャスト桝	500×600	1 個
グレーチング	500×600用	1 枚



桝ベース □500×600



※割付図については、参考図として扱うこと。
既設横断管は、現地測量時に確認しているが、
現地掘削時に目視できなかった埋設物が確認された場合は、調査を検討すること。

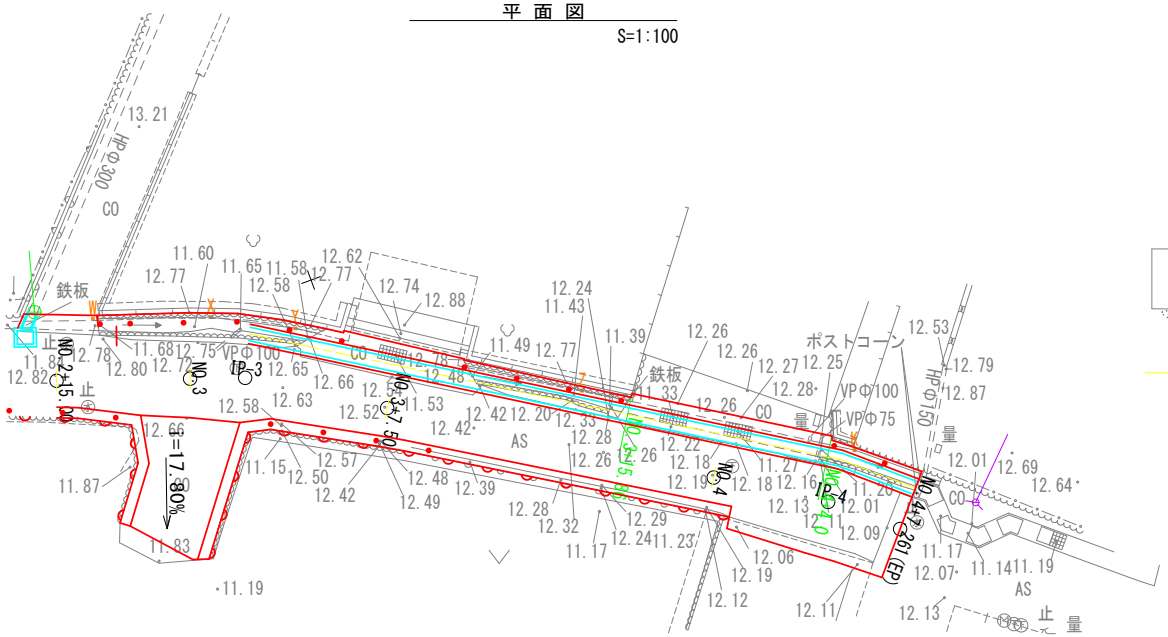
工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	自由勾配側溝割付図(4)【参考図】		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	1:20	図面番号	4 / 5
事業者名	福山市 福山道路・幹線道路課		
—	※A1 →A3 に縮小印刷		

出入口(車両部)計画

S=1:100

平面図

S=1:100

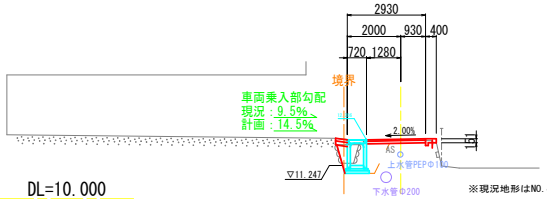


横断面図

S=1:100

NO.4+4.0

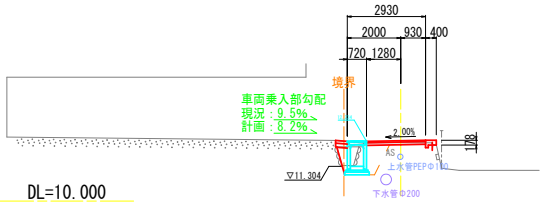
GH=12.19
FH=12.232



※現況地形はNO.4の断面を使用している。

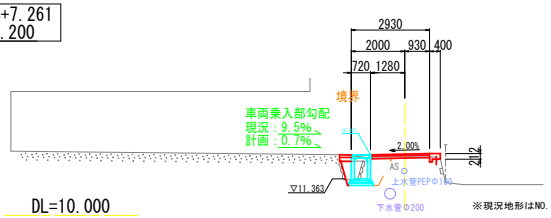
NO.4

GH=12.19
FH=12.260



NO.3+15.86

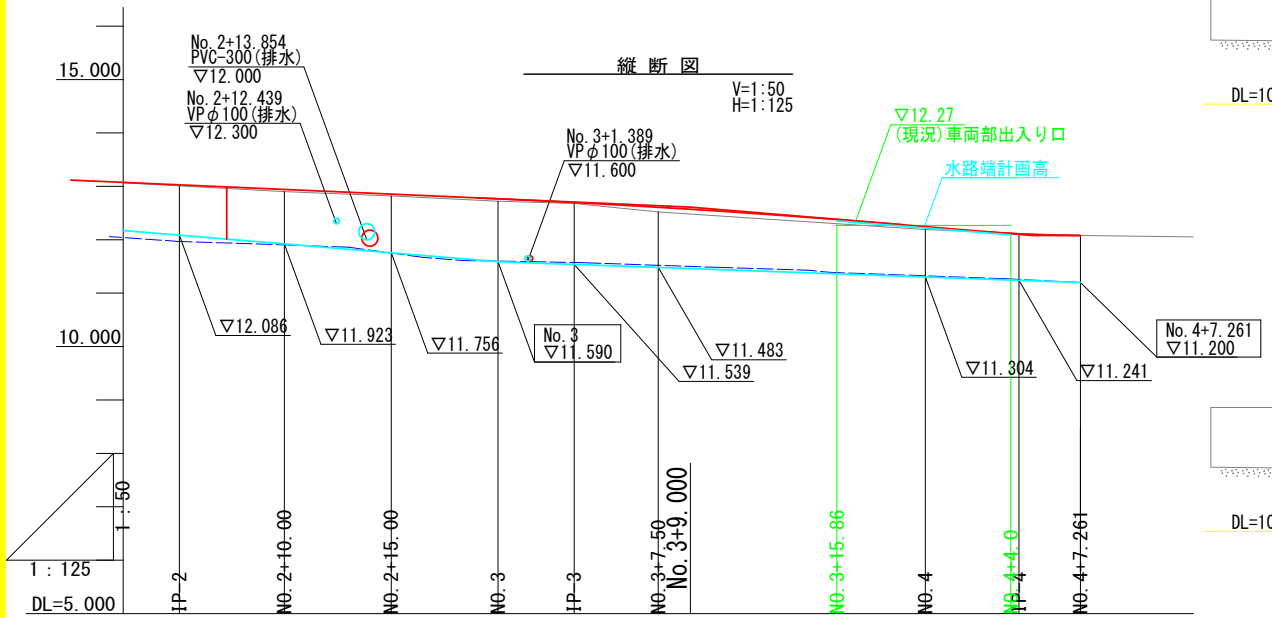
GH=12.19
FH=12.293



※現況地形はNO.4の断面を使用している。

縦断図

V=1:50
H=1:125



※上水道と下水道の位置は台帳等からの読み取りを反映している。
現地掘削前には詳細な位置・埋設高さを確認すること。
※既設埋設管の復旧については、現地確認を行うこと。

工事名	道路改良工事（津之郷54号線・8-1）		
図面名	出入口(車両部)計画		
作成年月日	2026 年 7 月		
縮尺	1:100	図面番号	5 / 5
事業者名	福山市　福山道路・幹線道路課		
-	※A1 →A3 に縮小印刷		